

事務事業及び予算の執行実績  
(令和4年度分)

健康福祉部健康局

(余白)

# 健 康 局 目 次

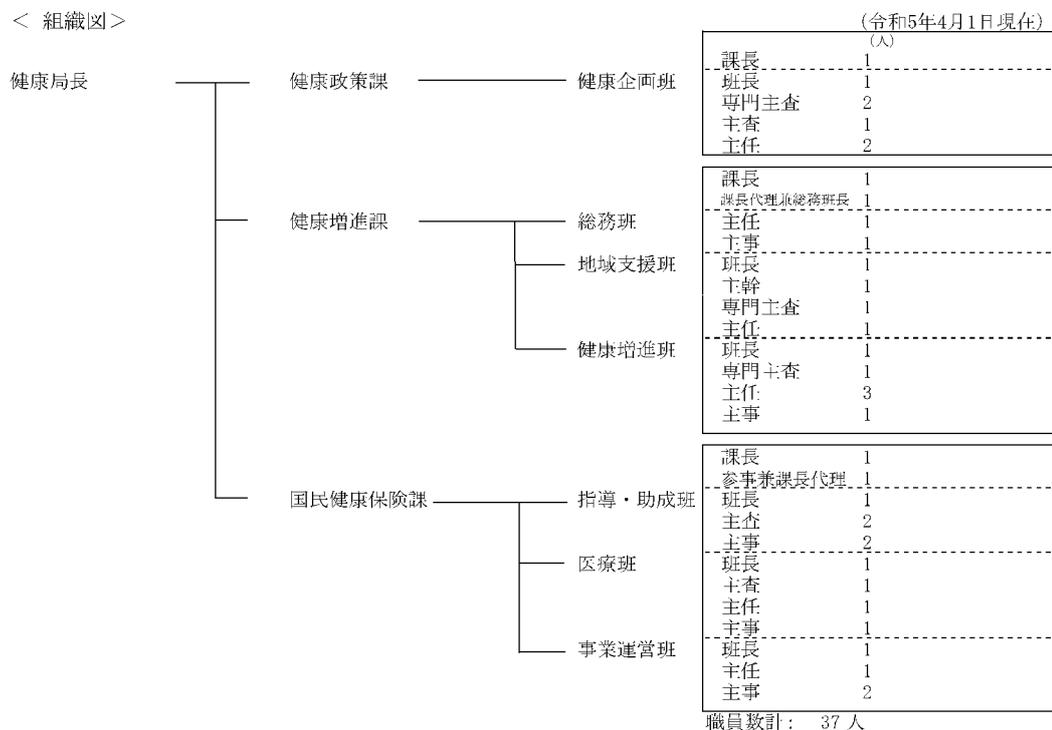
	頁
事務事業の概要 .....	1
I 健康政策課 .....	2
II 健康増進課 .....	10
III 国民健康保険課 .....	22
事業の根拠法令調 .....	29
職員調 .....	30
職員の年齢調 .....	33
健康管理 .....	34
職員配置調 .....	35
預金調 .....	36
郵券等受払調 .....	36
委託料等歳出予算執行状況節別集計表 .....	37
委託料に関する調 .....	38
補助金支出調 .....	48
補助金事業別事業費調 .....	50
負担金支出調 .....	51
交付金支出調 .....	62
公有財産調 .....	53
基金の管理状況調 .....	55
債権（貸付金等）の管理状況調 .....	55
借地借家等調べ .....	56
行政財産貸付・使用許可調 .....	56
普通財産・借受財産等貸付調 .....	56
備品・図書調 .....	57
主要備品調 .....	58
公務中の事故等に関する調 .....	59
工事中の事故に関する調 .....	60

(余白)

## 事務事業の概要

### 【健康局】

< 組織図 >

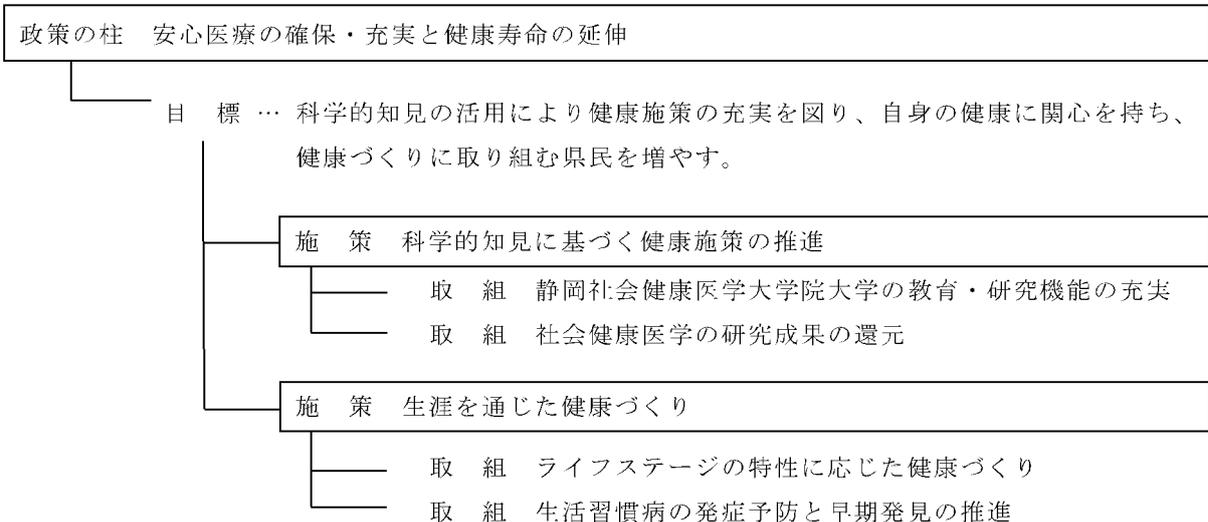


(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	4人
臨時的任用職員	0人

# I 健康政策課

## 1 施策の体系（新ビジョン）



## 2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

重 (1) 静岡社会健康医学大学院大学の教育・研究機能の充実 841,672,699 円 県

令和3年4月に開学した静岡社会健康医学大学院大学に、新たに令和5年度から博士課程及び修士課程の専門コース（聴覚・言語コース）を設置するための準備を着実に進め、社会健康医学研究を担う人材の育成体制の強化を行うとともに、公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会の開催、学生に対する修学資金の貸与、施設改修等を着実に進め、社会健康医学研究を大学に委託して実施した。

また、社会健康医学研究の成果や知見の普及啓発を目的とした講演会を開催した。

### ア 静岡社会健康医学大学院大学の運営

#### (ア) 静岡社会健康医学大学院大学の概要

名 称	静岡社会健康医学大学院大学
学 長	宮地 良樹（みやち よしき）氏 （京都大学名誉教授、前・県立総合病院リサーチサポートセンター長） ※公立大学法人の理事長を兼務
開 学	令和3年4月1日
研 究 科 の 構 成	社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 （入学定員10人／収容定員20人）
修 業 年 限	2年
取 得 学 位	修士（社会健康医学）
専 任 教 員	21名
養 成 す る	○地域医療で先導的な役割を果たす高度医療専門職（医師、看護師等）

人 材 像	○地域保健の最前線で健康増進施策を担う健康づくり実務者（保健師、管理栄養士等）
教育課程	○公衆衛生の5つのコア領域を基盤とした教育（疫学、医療統計学、環境健康科学、行動医学・ヘルスコミュニケーション学、健康管理・政策学） ○現場での課題解決に役立つ医療ビッグデータ・疫学・ゲノムコホートなど最新の知見を活用した研究指導
所 在 地	静岡市葵区北安東（旧県赤十字血液センター、旧県環境衛生科学研究所跡地）
運 営 主 体	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学
そ の 他	令和5年度から新たに設置する博士課程、聴覚・言語コースについて、入学者の募集、選考を行った。

(イ) 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会の開催

地方独立行政法人法第11条第4項の規定に基づき、業務実績の評価等を行う「公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会」を開催した。

月 日	内 容
令和4年7月21日	第1回評価委員会 令和3事業年度に係る業務実績の検証について協議
8月2日	第2回評価委員会 令和3事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について協議

(ウ) 令和5年度入学試験

○入学試験

項 日	期 間 / 月 日
出 願 期 間	令和4年9月30日（金）～10月14日（金）
試 験 日	令和4年11月12日（土）～11月13日（日）
合 格 発 表	令和5年2月10日（金）

○試験結果

項 目（修士課程）	人 数	入 試	
		一般入試	推薦入試
募 集 人 員 A	10人	—	—
出 願 者 数 B	36人	25人	11人
出 願 倍 率 B/A	3.6倍	—	—
受 験 者 数 C	36人	25人	11人
合 格 者 数 D	18人	11人	7人
合 格 倍 率 C/D	2.0倍	—	—

※合格者18名中16名が入学手続を行った。

項 目（博士課程）	人 数
募 集 人 員 A	2人
出 願 者 数 B	9人
出 願 倍 率 B/A	4.5倍
受 験 者 数 C	9人
合 格 者 数 D	6人

合格倍率 C/D	1.5倍
----------	------

※合格者全員が入学手続を行った。

(エ) 静岡社会健康医学大学院大学修学資金の貸与

区 分		内 容	備 考
対 象 者		静岡社会健康医学大学院大学の学生	
貸与条件	年 額	60 万円	
	期 間	2 年間	在学期間
	利 子	無利子	
返 還 免 除 要 件		①修士の取得 ②県内に5年間勤務 ③地域還元活動※の実施	※地域還元活動 ・申請時に活動計画書を提出 ・毎年度、活動状況を報告
貸与実績	人 数	17 人	令和4年度実績
	金 額	10,200 千円	令和4年度実績

イ 社会健康医学の研究の成果

令和3年度から、静岡社会健康医学大学院大学において、静岡県国民健康保険データベース (SKDB) の活用や静岡多目的コホート研究事業等の、医療ビッグデータ、疫学、ゲノムコホートの3分野に着目した研究を進めている。

また、令和3年度に賀茂地区において実施したコホート研究事業で得られた、下肢の身体能力が低いという健康課題に対し、「かもけん体操」の動画を作成し、関係市町等へのDVDの配布、動画サイト (Youtube) への掲載を行った。

さらに、県内市町と、次の静岡多目的コホート研究事業の実施先の調整を行い、令和5年度から、袋井市において同研究事業を開始するための企画を行った。

(2) 社会健康医学の研究成果の還元

ア 「健康寿命をのばそう！講演会」の開催

区 分	内 容
時 期	令和5年2月11日 (土・祝) (オンデマンド配信 令和5年2月24日～3月24日)
会 場	グランシップ
概 要	テーマ「現役世代のあなた！健康習慣を見直すなら今」 第1部 「脳卒中予防のための血圧コントロール -特に減塩を中心として-」 講師：滋賀医科大学 名誉教授 上島 弘嗣 氏 第2部 「10歳若返る！『インターバル速歩』-その背景と効果のエビデンス-」 講師：信州大学大学院医学系研究科 スポーツ医科学教室 教授 増木 静江 氏 座長 静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科 教授 田原 康玄 氏
参加者数	147人 (オンデマンド配信：延べ268回視聴)

イ 「静岡社会健康医学大学院大学公開講座」の開催

区 分	内 容
-----	-----

時 期	令和5年3月4日（土）
会 場	静岡社会健康医学大学院大学（静岡市葵区）
概 要 （講演）	「遺伝にまつわる四方山話」 教授 白井 健 氏 「オーラルヘルスプロモーション～歯みがきは裏切らない～」 講師 佐藤 洋子 氏
参加人数	41人（うちWEB参加24人）

#### ウ ヘルスオープンイノベーション静岡

県民の健康寿命の更なる延伸を目指し、静岡社会健康医学大学院大学の研究成果の社会実装や本県の健康課題の解決に向けてより効果的な取組を進めるため、令和3年度に「ヘルスオープンイノベーション静岡（HOIS）」を立ち上げた。

HOISは、これまで健康施策に関与いただいてこなかった分野の方々との対話の場である「フューチャーセッション（FS）」、そこで得られたアイデアを基に行政施策への反映等を目指して、フューチャーセッションのメンバー、大学院大学、市町、県等をメンバーとする「タスクフォース（TF）」により運営している。

#### （ア） フューチャーセッション（FS）

令和4年度は、野菜マシマシTFの取組の総括と合わせて開催した。

##### a メンバー

氏 名	所属・役職	分 野
飯 倉 清 太	(特非)NPOサブライズ 代表理事	市民・住民活動
小 田 庸 介	株式会社ワダイコ代表取締役 フリーマガジン「すろーかる」元編集長	街づくり 新しい価値の提案
鴻 池 大 介	ソフトバンク(株) デジタルトランスフォーメーション本部 第二ビジネスソリューション統括部ヘルスケア事業推進部 部長	ICT(情報通信技術) の活用
須 藤 みやび	(一社)静岡経済研究所 主任研究員	シンクタンク 地域課題の情報提供
平 田 隆 義	(株)日本政策金融公庫 静岡支店 中小企業事業 総括課長	金融機関 企業情報の提供

##### b 第1回

項 目	内 容
開 催 日 時	令和5年2月28日（火） 午前9時15分～午前10時45分
開 催 場 所	かつ銀 静岡SBS通り店
内 容	・産学官連携による高血圧対策の推進について ・野菜マシマシプロジェクト第一弾の総括について

#### （イ） タスクフォース（TF）

令和4年度は、野菜マシマシTFの取組として「野菜マシマシプロジェクト」を立ち上げ、実証実験として「野菜マシマシ餃子」のテスト販売を行うなど、県民の野菜の摂取量の増加を目指す取組を行った。

##### a メンバー

氏 名	所属・役職
西原 洋平	株式会社にしはらグループ 代表取締役社長
飯倉 清太	(特非)NPOサブライズ 代表理事
松山 絵美	料理研究家、薬膳漢方マイスター、インスタグラマー
溝田 友里	静岡社会健康医学大学院大学 准教授
申田 修	静岡県立大学食品栄養科学部 講師

b 開催実績

開催日	内 容
令和4年10月11日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜マシマシプロジェクトの目指すところ</li> <li>野菜マシマシプロジェクトの進め方と評価等について</li> <li>試作と試食</li> </ul>
令和4年11月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規メニューの試作と試食</li> <li>メニューの絞り込み、キャッチコピーのアイデア出し</li> </ul>
令和5年1月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスト販売について</li> <li>ネーミング、メニューデザインの方向性、販促物の決定</li> <li>販売スケジュール及び広報戦略について</li> <li>評価について</li> </ul>
令和5年2月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜マシマシプロジェクト第1弾の総括について</li> <li>商品試食</li> </ul>

(3) ライフステージの特性に応じた健康づくり

(4) 生活習慣病の発症予防と早期発見の推進

ア ふじのくに健康増進計画の推進等

平成26年3月に策定した「第3次ふじのくに健康増進計画」に基づき、「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」目指した各種健康施策を推進したほか、計画の評価等を行うため「ふじのくに健康増進計画推進協議会」を開催した。

【ふじのくに健康増進計画推進協議会】

開催日	内 容
令和5年2月8日(水)	<p>1 協議事項</p> <p>(1)健康日本2 1 (第二次) 最終評価及び次期計画策定に関する協議状況等</p> <p>(2)次期計画策定に向けての「ふじのくに健康増進計画推進協議会」等の進め方</p> <p>(3)第3次ふじのくに健康増進計画後期アクションプランの進捗状況</p> <p>①指標評価と計画期間1年間延長に伴う目標値の考え方</p> <p>②健康寿命を延ばすための取組</p> <p>(4)意見交換</p> <p>進捗状況を踏まえての課題の拾い出し等</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)「産学官連携による高血圧対策の推進～野菜マシマシプロジェクト～」</p>

また、県内の経済団体、医療関係者、保険者、有識者、行政等の幅広い関係者が、連携・協力しながら、県民の健康寿命の延伸を図る取組などについて協議するため、平成30年度から「しずおか健康会議」を開催している。

【しずおか健康会議】

開催日	内 容
令和5年2月21日	1 「しずおか健康会議が取り組む10の項目」の取組報告

～3月13日 (書面開催)	2 経済団体、医療団体、保険者、自治体等が連携した取組を進めるための意見・提案 3 次期「ふじのくに健康増進計画」(健康増進法第8条第1項)に係る意見・提案
------------------	---

イ 健康づくりに関する調査・研究

健康増進法に基づく国民健康・栄養調査等の調査の実施のほか、特定健診や、死因別死亡等の情報等を活用し、県や市町等の健康施策に活用可能なデータの算出、公表を行った。

(ア) 調査

調査名	内容
国民健康・栄養調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省は、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにするために、国民健康・栄養調査を実施しており、県は、健康増進法に基づきその執行に関する事務を行う。</li> <li>令和4年度調査は、新型コロナウイルス感染拡大による生活習慣の変化や次期国民健康づくり運動の計画を見据えた食環境整備や社会経済的状况に関する実態把握を行った。</li> </ul>
県民健康基礎調査、健康に関する県民意識調査、幼児の生活習慣に関する調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民の健康に関する生活習慣等の状況を明らかにするとともに、ふじのくに健康増進計画の進捗管理及び次期計画の策定の基礎資料とし、健康施策に活用するため、県民健康基礎調査、健康に関する県民意識調査、幼児の生活習慣に関する調査の3調査を実施した。</li> </ul>

(イ) 健康データの活用・研究

a 市町別健康指標の算出

研究名	内容
特定健診データ分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>県民の健康づくりや生活習慣病予防対策の効果的な取組を推進するため、市町や健康福祉センター等が地域の実情を踏まえた具体的な目標設定や目標の達成度の評価に活用できるよう、平成21年度から静岡県内の医療保険者の特定健診データの平均値や標準偏差、有症者等の該当割合、標準化該当比等を算出している。</li> <li>平成21年度に県内の市町国保・国保組合の協力を得て約20万人分の特定健診データ(平成20年度分)の分析を開始し、平成29年度からは県内に本部・県支部を置く87保険者より提供を受けている。</li> <li>令和4年度は、約72万人のデータ(令和2年度分)の市町別分析を実施するとともに、各市町が実施する市町内の地区別分析を支援した。</li> </ul>
標準化死亡比(SMR)	<ul style="list-style-type: none"> <li>5年間の人口動態統計をもとに、市町別の死因別の死亡状況について、静岡県や全国を基準として、市町間の比較ができるように「標準化死亡比(SMR)」を算出している。</li> <li>令和4年度は、平成28年から令和2年のSMRを死因別に算出し公開した。</li> </ul>
お達者度(65歳からの平均自立期間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>65歳の方が健康で自立して生活できる年数について、年代別死亡率及び年代別要介護度認定割合(要介護度2以上の割合)を用い、健康度を総合的に評価した指標である「お達者度」を算出している。</li> <li>令和4年度は、平成30年から令和2年までのデータをもとに令和元年市町別お達者度を公表した。</li> </ul>

b 第2期高齢者コホート調査研究

県民の健康寿命の延伸につながる要因を特定するために、平成25年度に県内の高齢者約2万人を対象にアンケート調査を実施し、平成29年度から追跡調査を開始している。  
令和4年度は、死亡状況、介護認定等の追跡データの収集を行った。

ウ 地域保健従事者の人材育成

地域保健対策に係る人材の資質の向上を図るため、県や市町の地域保健従事者（保健師、栄養士・管理栄養士）を対象とした研修を実施した。

項目	研修名	開催日	参加者数	主な対象者	
				保健師	栄養士 管理栄養士
経験別	新任期地域保健従事者研修				
	県内新任期地域保健従事者研修会				
	新任期地域保健従事者研修会	R4. 8. 17 (水)	54人		○
	新任期地域保健従事者研修会 (保健師編)	R4. 10. 12 (水)	129人	○	
	新任期地域保健従事者研修会 (栄養士編)	R4. 9. 22 (木)	14人		○
	地域保健従事者研修会 (中堅期保健師)	R5. 2. 24 (金)	128人	○	
	地域保健従事者研修会 (中堅期栄養士・管理栄養士)	R4. 9. 12 (月)	24人		○
	保健所技術系職員研修 ※中堅期対象	R5. 1. 5 (木) R5. 1. 6 (金)	19人		○
	地域保健従事者 (管理期保健師) 研修会	R4. 11. 11 (金)	15人		○
市町村等保健師管理能力育成研修	R4. 6. 30 (木)	24人		○ 原則、市町	
目的別	健康施策研修 ※中堅期対象	①R4. 8. 5(金) ②R4. 10. 6(木)	19人		○
	健康施策研修 (公衆栄養研修)	R5. 3. 3 (金) R5. 3. 6 (月)	27人 18人		○
	地域診断研修	①R4. 5. 23(月) ②R4. 7. 19(火) ③R4. 10. 5(水)	37人		○

### 3 評価、課題及び改善

#### (1) 評価

指 標	現状値 (2020年度)	実 績				目標値 (2025年度)
		2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	
活動指標	静岡社会健康 医学大学院大 学の論文及び 学会等発表の 合計件数	61	47			累計 80件 (2022-2025)
	社会健康医学 に関する講演 会等参加者数	累計 1,614人 (2017-2020)	1,346人	669人		累計 2,400人 (2022-2025)

いずれの活動指標も、目標値の達成に向け順調に推移している。

#### (2) 課題

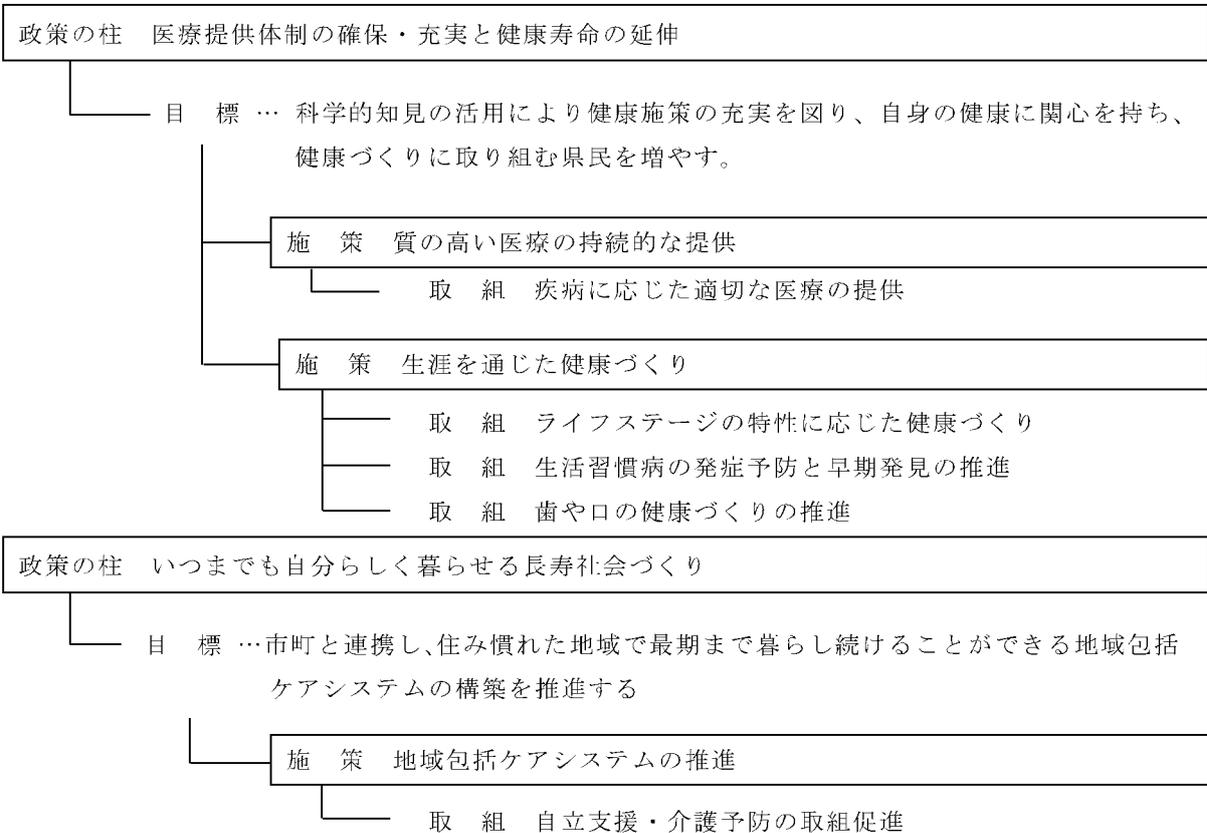
社会健康医学に関する講演会等参加者数については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、多くの県民に参加いただけるよう、さらに取組を強化していく必要がある。

#### (3) 改善

社会健康医学の研究成果に基づく健康施策を推進し、県民に還元する新たな体制を構築するとともに、市町や関係団体等と連携し、より効果的な情報発信を行う。

## II 健康増進課

### 1 施策の体系（新ビジョン）



### 2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

#### (1) 疾病に応じた適切な医療の提供

##### ア 糖尿病等重症化予防対策事業

1,005,142 円 国 1/2

生活習慣病の重症化予防体制を整備するため、関係者との連絡調整会議の開催、市町における人工透析予備群の事例への重点的介入の実施、重症化予防にかかわる指導者の研修等を実施した。

- ・重症化予防指導者養成研修 6 回実施、参加者 543 人
- ・静岡県糖尿病等重症化予防対策検討会において、県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの検証、評価を実施

#### (2) ライフステージの特性に応じた健康づくり

##### ア ふじのくに食育推進事業

1,862,409 円 県（一部、国 1/2）

（委託料 750,000 円）

##### (ア) 食育推進実践事業

区 分	内 容
食育推進計画の 進 行 管 理	・静岡県食育推進計画の進行管理 しずおか食育推進会議（ワーキング）の開催

食育の体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町の食育推進会議、食育推進連絡公開催支援</li> <li>・市町食育推進計画作成支援（35市町で策定済み）</li> <li>・各健康福祉センターにおいて、保育士、幼稚園教諭等の指導者や地域で食育を推進するボランティア等を対象に研修会を開催</li> </ul>
望ましい食生活の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食育月間（6月）」「食育の日・共食の日（毎月19日）」を中心とした共食、栄養バランス、塩、野菜摂取など望ましい食生活の情報発信（ホームページ、SNS、情報誌、新聞等）</li> <li>・各健康福祉センターにおける高校への出前講座や会報、地元新聞への寄稿による啓発</li> <li>・幼児・児童とその保護者を対象に、「減塩」「野菜摂取の増加」「緑茶摂取」を目的とした調理実習等を開催 49回、参加者1,090人（健康づくり食生活推進協議会へ委託）</li> </ul>

(イ) 食の環境整備事業

区 分	内 容
地域高齢者の食を通じた健康支援の推進	各健康福祉センターにおいて、配食サービス事業者の状況調査、市町・配食事業者等関係者の連絡会等の実施

イ ふじのくに健康長寿プロジェクトの推進

2,632,919円 国 1/2

(委託料 179,960円)

「第3次ふじのくに健康増進計画」に基づき、「ふじのくに健康長寿プロジェクト」等の実施により、健康寿命の更なる延伸に取り組んだ。

事業名	内 容
減塩55プログラムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管疾患の抑制を図るため、5年で5%の減塩を目標とした「減塩55プログラム」の推進</li> <li>・「気づいて減塩」の推進：リーフレット「ふじのくにお塩のとりかたチェック」改訂版リーフレット配布数 13,000枚、WEBアクセス数 6,511（R5.3月末時点）</li> </ul>
健康マイレージ事業	<p>市町が定める健康づくりメニューの実践により一定のポイントを貯めた住民が指定された協力店で各種特典を受ける健康マイレージ事業の普及・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施市町 35市町（単独実施1市町含む）</li> <li>・カード発行枚数 11,295枚（R5.3月末時点）</li> <li>・協力店舗数 1,068店舗（R5.3月末時点）</li> </ul>
宣言事業所の取組支援、優良取組の表彰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりを宣言した企業・事業所を「ふじのくに健康づくり推進事業所」として認定。取組内容の公表等を行い、企業・事業所の健康づくりを支援 令和5年3月末までに6,839事業所を認定</li> <li>・「ふじのくに健康づくり推進事業所」に対し、各健康福祉センターと連携したアドバイザーの派遣等の実施 2事業所</li> <li>・健康づくりに積極的に取り組む事業所に対する知事褒賞表彰：6事業所、取組事例集：800部作成</li> </ul>
重症化予防対策事業（※再掲）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町と地域の医療関係者との連絡調整会議の開催</li> <li>・静岡県糖尿病等重症化予防対策検討会での県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの検証、評価を実施</li> <li>・重症化予防指導者養成研修6回実施、参加者543人</li> </ul>

ウ 民間協働による健康課題解決プロジェクトの推進

14,609,425円 国 1/2

(委託料 12,503,425円)

本県が抱える健康課題の解決を図り、健康寿命の更なる延伸を目指すため、民間企業等との協働による「働く人等の運動習慣及び食生活の改善」に取り組んだ。

区 分	内 容
企業でのふじ33プログラムの普及	企業が自主的に健康づくりを推進できるよう、ふじ33プログラムの導入・実施方法等ポイントを掲載したプログラムを作成
しずおか健幸惣菜の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーでの提供強化とSNSでの広報を強化した県民向けキャンペーンの実施</li> <li>・更なる普及を図るために「しずおか健幸惣菜」の区分追加と基準改定</li> <li>・パートナー登録（R5.3月末時点） 社員食堂47件、惣菜・弁当60件、学生食堂2件</li> <li>・パートナー取組事例集 1,000部作成</li> </ul>
健康無関心層へのアプローチ	・健康経営に取り組む企業と連携し、健康無関心層への介入方法としてナッジを活用したアプローチ方法の効果検証を実施

エ 受動喫煙防止対策等推進事業

4,216,415円 国1/2

(委託料 2,629,000円)

健康増進法の一部を改正する法律及び静岡県受動喫煙防止条例について、制度の周知、啓発を行った。また、喫煙や受動喫煙による健康被害の減少を図るため、地域特性に応じて、関係機関と連携した体制整備及びたばこ対策事業を実施した。

区 分	主な事業内容
受動喫煙防止対策強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店等向け制度周知（ステッカー等作成・配布、制度周知説明会の開催等）</li> <li>・県民向け制度周知（ロビー展示、新聞、広報誌への記事提供）</li> <li>・指導監督・相談対応（未掲示飲食店の指導、相談窓口（コールセンター）の運営、義務違反等への対応）</li> </ul>
たばこ対策体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たばこ・アルコール・薬物部会の開催</li> <li>・各健康福祉センターにおいて、たばこ対策に関する関係者による地域連絡会議を開催</li> </ul>
地域におけるたばこ対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙外来、禁煙支援薬局の設置状況の調査、名簿作成</li> <li>・世界禁煙デー・禁煙週間を中心とした正しい知識の普及啓発等</li> <li>・事業所の禁煙対策の支援（講演会、個別相談）</li> <li>・学校と連携した児童・生徒への健康教育</li> </ul>

(3) 生活習慣病の発症予防と早期発見の推進

ア 生活習慣病予防対策事業

4,625,170円 国1/2

特定健康診査・特定保健指導について、普及啓発、体制整備、市町・医療保険者の支援に取り組み、受診率の向上を図った。

区 分	内 容
普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診等の受診促進のため、啓発グッズやパンフレットの作成・配布を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 受診促進、生活習慣病予防等の展示・パンフレット等の設置</li> <li>(2) 労働局と連携し、事業主に向けた啓発リーフレットを配布 労働安全週間説明会参加者やがん検診受診率向上のための協定締結企業等に配布</li> </ul> </li> <li>・健幸アンバサダーの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域で健康情報を提供する「健幸アンバサダー」に対しアンバサダー通信を配布（4回）</li> <li>(2) 企業等が行う健幸アンバサダー養成講座の開催支援</li> </ul> </li> </ul>

体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療保険者における特定健診・特定保健指導実施状況調査を実施し、医療保険者に情報提供 (調査内容) 令和3年度の特定健診受診率、特定保健指導実施率、令和4年度特定健診実施予定、特定保健指導実施予定、新型コロナウイルス感染症感染防止対策等による各種健康診査等の実施への影響等</li> <li>効果的な健診・保健指導の実施のための特定健康診査・特定保健指導事業実務者育成研修会の開催 初任者編 1回 出席者数 121人 経験者編 1回 出席者数 131人 チームリーダー編 1回 出席者数 32人</li> </ul>
地域特性やライフステージに応じた事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域保健と職域保健等の関係機関や団体等の総合調整を図る特定健診・特定保健指導推進協議会の開催</li> <li>二次医療圏域単位の生活習慣病対策連絡会の開催</li> <li>約72万人分の特定健診データ分析、市町・医療保険者への還元</li> <li>こどもの頃からの生活習慣病予防 啓発媒体(DVD、活用手引書)の普及啓発</li> </ul>

<特定健康診査・特定保健指導の実施状況(法定報告)> (単位:人、%)

年度	特定健診			特定保健指導		
	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)
3年度	1,580,618	929,259	58.8	148,017	38,449	26.0
2年度	1,594,844	898,824	56.4	147,548	38,354	26.0
元年度	1,587,434	916,822	57.8	144,715	36,493	25.2

※4年度の実績は令和5年10月頃公表見込み

(4) 歯や口の健康づくりの推進

ア ふじのくに歯科保健対策の推進 14,991,456円 国定額 国1/2  
(委託料 10,890,000円)

(ア) 口腔保健支援センターの設置

事業名	実績
口腔保健支援センター関連事業	口腔保健支援センターを設置し、歯科保健統計分析や市町への技術的支援、歯科専門職等の研修などを実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>歯科保健対策実施状況調査の実施</li> <li>5歳児歯科調査の実施</li> <li>静岡県口腔衛生指導研修会 2回</li> <li>歯の健康格差リーフレットの作成助言・監修</li> <li>静岡県民の歯や口の健康づくり会議 1回 9人出席</li> <li>歯科保健に関する圏域会議の開催 2回 56人出席</li> <li>オーラルフレイル普及啓発リーフレットの作成(委託)</li> </ul>

(イ) 体制整備

事業名	実績
歯科保健推進基盤整備事業	歯科保健推進体制整備のため、協議の場の設置、人材養成を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>8020推進・静岡県大会(委託) 1回 634人視聴</li> <li>静岡県8020推進住民会議の開催(委託) 4回 68人出席</li> <li>8020推進員研修会(委託) 5回 138人受講</li> <li>地域歯科保健推進研修会の開催(委託) 3回 318人出席</li> </ul>

(ウ) 対象別個別事業

事業名	実績
歯の喪失予防事業	乳幼児期、学齢期のむし歯予防対策を含め、生涯を通じた歯の喪失予防を推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳児歯科調査、歯科保健対策実施状況調査</li> <li>・乳幼児学童歯科保健委員会の開催（委託）2回 25人出席</li> <li>・う蝕予防対策に関するフッ化物洗口啓発資料作成・配布（委託）</li> <li>・集団健康教育の試行（委託）1回 調査協力者5人</li> <li>・若年者へ集団健康教育と口腔衛生指導を実施（委託）1回44人</li> </ul>
歯科保健サービス提供困難者支援事業	障害等により歯科保健サービス提供が困難な者を支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者等特殊歯科研修（委託）1回 71人受講</li> <li>・障害者施設職員に歯科保健指導を試行（委託）1回</li> </ul>

イ 在宅歯科医療の推進 26,935,000円 県  
(委託料 26,056,000円)  
(補助金 879,000円)

地域包括ケアシステムに在宅歯科医療を位置づけ、日常生活圏域にひとつ以上在宅歯科診療所を確保することを目標に、歯科医療従事者の資質向上、県民の相談窓口の開設を行った。

事業名	内容
在宅歯科医療推進事業	在宅歯科医療を推進するため以下の事業を実施（委託） <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅歯科医療推進窓口の開設、県民等への情報提供</li> <li>・歯科医療従事者を対象とした研修 4回 延べ154人</li> <li>・歯科衛生士を対象とした研修 6回 延べ383人</li> <li>・在宅歯科医療に関する歯科衛生士と診療所のマッチング事業</li> </ul>
要配慮者歯科医療連携体制構築事業費助成	認知症や知的障害者に対する歯科診療の病診連携構築に係る費用を助成 2件
地域口腔管理推進整備事業	歯科標榜のない地域医療支援病院と歯科医師会との連携体制の整備するため以下の事業を実施（委託） <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院と歯科医師会との準備連絡会、協議会の開催</li> <li>・病院従事者を対象とした研修 2回 221人</li> <li>・地域歯科専門職を対象とした研修 2回 1,193人</li> </ul>

ウ エビデンスに基づく歯科保健医療の推進 4,615,420円 国定額  
(委託料 4,400,000円)

健康寿命の更なる延伸を図るため、静岡社会健康医学大学院大学と協働し、KDBを活用した本県の歯科医療提供体制分析を行い、次期ふじのくに健康増進計画の策定等に活用する。

事業名	内容
歯科医療提供分析・活用事業	エビデンスに基づく歯科保健医療を推進するため以下の事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーキンググループを開催</li> <li>・国保データベース分析（委託）</li> </ul>

(5) 「生涯を通じた健康づくり」に関するその他の取組

ア 第3次ふじのくに健康増進計画進行管理 7,219,311円 県  
(委託料 2,892,329円)  
(補助金 300,000円)

平成 26 年度に「第 3 次ふじのくに健康増進計画」を策定し計画を推進している。引き続き「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」を目標に掲げ、計画に基づく各種健康づくり事業を展開し、その効果的推進のため、第 3 次ふじのくに健康増進計画推進協議会、特定健診特定保健指導推進協議会、5 つの領域別部会を開催した。令和 3 年度は「第 3 次ふじのくに健康増進計画後期アクションプラン」の進捗確認と今後の展開についての検討を行った。

〈開催状況〉

開催日	会議等	内容
令和 4 年 9 月 21 日	特定健診特定保健指導推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康日本 21(第二次)最終評価及び次期計画策定に関する協議状況等</li> <li>次期計画策定に向けての「ふじのくに健康増進計画推進協議会」等の進め方</li> <li>第 3 次ふじのくに健康増進計画後期アクションプランの進捗状況 など</li> </ul>
令和 4 年 8 月 23 日	運動・身体活動	
令和 4 年 7 月 26 日	歯・口腔	
令和 4 年 8 月 10 日	食育	
令和 4 年 8 月 19 日	たばこ・アルコール・薬物	
令和 4 年 8 月 10 日	休養・こころ	
令和 5 年 2 月 8 日	ふじのくに健康増進計画推進協議会	

イ 健康増進事業費助成 118,258,000 円 国 1/2 (一部、国 10/10)  
(補助金 118,258,000 円)

壮年期からの総合的な保健対策により健康を確保するため、健康増進法に基づく健康増進事業を実施した市町に対し助成した。

なお、平成 20 年度から導入された特定健診・特定保健指導の実施に伴い、医療保険者に義務付けられない健康手帳の交付や健康相談等を、健康増進法に基づいて引き続き市町において実施している。

対 象	市町（政令市除く）（計 33 市町実施）
補 助 率	2/3～10/10
対 象 事 業	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育、健康相談</li> <li>訪問指導、健康診査、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、総合的な保健推進事業</li> </ul>

ウ 静岡県総合健康センター指定管理事業 79,179,828 円 県  
(委託料 79,116,771 円)

県民の健康づくりを積極的に推進することを目的とする健康づくりの総合施設である総合健康センターの管理運営を指定管理者（シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ）に委託した。

平成 18 年 4 月から指定管理者制度を導入し、第 3 期指定管理期間（平成 24 年度から平成 26 年度）、第 4 期指定管理期間（平成 27 年度から令和元年度）、第 5 期指定管理期間（令和 2 年度から令和 3 年度）については、公募により指定管理者を選定している。第 6 期指定管理期間（令和 4 年度）については、1 年限りの特殊な運営形態であるため、公募によらず指定管理者を選定した。

第 6 期指定管理期間では、公募時点で利用率の目標を 61%と設定したものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、59.7%に留まった。

(主な事業の運営状況)

区 分	事 業 内 容
情 報 収 集 、 提 供	県内外の健康情報、統計資料の蓄積、提供 ・ホームページアクセス数 51,954件
普 及 啓 発 、 相 談	健康づくりに関する正しい知識や健康情報を啓発
健康筋力づくり推進事業	大腰筋等トレーニングシステムによる健康・体力向上の指導研修について市町職員等を対象に実施

健康福祉部 33

### 総合健康センターの利用状況

#### 1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額 (千円)	利用料金制
R4.4.1~R5.3.31	(R4) 76,684	採用

#### 2 施設の利用状況

(令和4年度)

年 度	利用状況	研修室、栄養実習室、ホール、体育館					利用料金等 (円)
		開館口数 (A)	室 数 (B)	供用数 (C)	利用数 (D)	利用率 (%)	
2 年 度	実 績	254	6	6,468	2,854	48.4	6,134,600
	対前年比	(82.7%) △53	(100%) 0	(100.0%) 0	(99.0%) △802	△8.1	(78.4%) △1,692,050
3 年 度	実 績	308	6	6,468	3,626	56.1	7,964,200
	対前年比	(121.3%) 54	(100%) 0	(100.0%) 0	(127.1%) 772	7.7	(129.8%) 1,829,600
4 年 度	実 績	257	6	5,397	3,222	59.7	7,043,500
	対前年比	(83.4%) △51	(100%) 0	(83.4%) △1,071	(88.9%) △404	3.6	(88.4%) △920,700

(6) 自立支援・介護予防の取組促進

ア 介護予防市町支援事業

500,010 円 国 (10/10)

市町における効果的な介護予防関連事業の実施を支援することを目的として、次の事業を実施した。

区 分	内 容	実 績
介護予防ケアマネジメント新任者研修	地域包括支援センター職員等を対象とした介護予防ケアマネジメントの技能の習得、演習 ・集合とオンデマンド配信の組み合わせによる研修	1 回 申込 255 人
介護予防ケアマネジメント現任者研修	地域包括支援センター職員等を対象とした介護予防ケアマネジメントの技能の習得、演習 ・集合とオンデマンド配信の組み合わせによる研修	1 回 申込 551 人
介護予防・日常生活支援総合事業に関する情報交換会	市町職員を対象とした情報交換会	Web 型 1 回 38 人 集合型 2 回 39 人

イ 新たな生活様式に対応した健康づくり事業

17,528,500 円 国 (10/10)

(委託料 17,528,500 円)

新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した、社会活動の自粛に伴う身体・認知機能の低下を防止するため、県内の健康づくりや活動の場等に関する情報が集約された静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」の管理・改修、オンラインによる活動の場の支援等を実施した。

区 分	内 容
静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」の管理・改修	健康づくりの情報が集約されたポータルサイトの管理・改修 ・通いの場・居場所・認知症カフェの紹介等 526 か所 ・民間企業等の健康づくりに関する取組紹介 67 件 ・じいじばあばといっしょフォトコンテスト 応募数 144 点 ・むすびば 1 周年プレゼントキャンペーン 応募数 246 件
オンラインによる多様な活動の場の支援	・オンラインを活用した通いの場事例集の作成 5 事例 ・ICTアドバイザー派遣 50 回 164 人 ・通いの場同士のオンライン交流会の開催 3 回 76 人
疾病予測アプリを活用した保健指導	疾病予測アプリ「静岡すこやか未来予想」の市町保健指導での活用のための改修、手引書の作成、説明会の開催

ウ 介護予防と保健事業の一体的実施促進事業

10,292,000 円 国 (10/10)

(委託料 10,292,000 円)

国の「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」に沿って、高齢者の効果的な健康づくりに向けた切れ目のない支援を行う体制整備（高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施）を行うため、通いの場への専門職派遣や先進事例導入モデル事業を実施した。

区 分	内 容
専 門 職 育 成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門職向け研修会 通いの場に介入する管理栄養士、歯科衛生士を育成し、市町事業に協力可能な専門職として名簿化</li> <li>実施方法：WEB配信による動画を視聴しレポートを提出（8～9月）</li> <li>修了者：325人（管理栄養士：156人、歯科衛生士：169人）</li> <li>※県栄養士会の栄養ケアステーション、県口腔保健支援センターで専門職の派遣体制を調整</li> </ul>
先進事例導入モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市町実施モデル事業 全国の先進事例等を参考に、県・健康福祉センター・市町が連携し、一体的実施につなげる仕組みをつくる（2市）</li> <li>・ 事例報告会 開催日：令和5年2月28日（オンラインにて開催） 参加者：152人（市町・地域包括職員、生活支援コーディネーター、県・市町社会福祉協議会職員等） 内 容：講演、事例報告、パネルディスカッション</li> </ul>

### 3 評価、課題及び改善

#### (1) 評価

指標名		現状値 (2020 年度)	実 績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
成果 指標	脳卒中の死亡率(年齢調整後)	(2019年) 男性 40.3 女性 21.1	(2020年) 男性 40.2 女性 20.4	(2021年) 男性 37.1 女性 20.4			(2023年) 男性：37.8 女性：21.0
	特定健診受診率	(2019年度) 57.8%	(2020年度) 56.4%	(2021年度) 58.8%			70%
	80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合	(2020年度) 66.48%	(2021年度) 68.42%	8月頃 公表予定			72%
活動 指標	ふじのくに健康づくり推進事業所数	5,668 事業所	6,286 事業所	6,839 事業所			6,700 事業所
	健康マイレージ事業カード発行枚数	11,638 枚	13,048 枚	11,295 枚			20,000 枚
	特定保健指導実施率	(2019年度) 25.2%	(2020年度) 26.0%	(2021年度) 26.0%			45%
	8020推進員養成数	(2020年度 まで) 累計 11,732 人	(2021年度 まで) 累計 11,923 人	(2022年度 まで) 累計 12,194 人			累計 13,700 人
	「通いの場」の設置数	4,475 か所	4,665 か所	2024年 3月頃 公表予定			6,100 か所

#### ア 脳卒中の死亡率

「脳卒中の死亡率(年齢調整後)」は、2020年(40.2)と比較し、男性は3.1ポイント減少した。女性は2020年と横ばいである。

#### イ 特定健診受診率

令和3年度法定報告では58.8%と年々増加している。

#### ウ 80歳(75～84歳)で自分の歯が20本以上ある人の割合

県民意識調査は、5年ごとの調査であり、次回はふじのくに健康増進計画の改定に合わせて令和4年度実施予定のため、8月頃に公表予定である。

#### エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

全国健康保険協会静岡支部等の協力を得て、令和4年度末には6,839事業所となっている。

#### オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

市町への積極的支援により健康マイレージ事業は、全ての市町で実施しており、カード発行枚数は11,295枚であった。

カ 特定保健指導実施率

令和3年度法定報告では26.0%と横ばいである。

キ 8020 推進員養成数

歯科保健推進を担う8020推進員の養成を行い、令和4年度末には累計12,194人となっており、目標に向けて順調に推移している。

ク 「通いの場」設置数

「通いの場」設置数は、令和3年度実績で4,665か所となっている。

(2) 課題

ア 脳卒中の死亡率

本県の健康寿命は延伸している、依然として脳血管疾患で亡くなる方は全国より多くなっており、その解消に向け、脳血管疾患の主な要因の一つである高血圧対策に更に取り組んでいく必要がある。

イ 特定健診受診率

令和3年度法定報告では58.8%であり、令和2年度より2.4%増加したが、目標値である70%には届いていない。特に市町国保の40・50代の受診率や被扶養者の受診率が低く、さらに保険者ごとの受診率に大きな差がある。

ウ 80歳（75～84歳）で自分の歯が20本以上ある人の割合

目標値の72%に向けて順調に推移しており、現時点で大きな課題は抱えていない。

エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

全国健康保険協会静岡支部等の協力を得て、令和4年度末には6,839事業所となり、目標値である6,700事業所数を達成した。

オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

令和4年度のカード発行枚数は、11,295枚と令和3年度の13,048枚と比較し減少している。イベント実施の減や若い世代への参加が促進していない状況がある。

カ 特定保健指導実施率

令和3年度法定報告では26.0%、令和2年度と比較しても横ばいであり、目標値である45%には届いていない。対象者が保健指導の必要性を理解し継続的に保健指導を受けることができるようなアプローチをしていく必要がある。

キ 8020 推進員養成数

コロナ禍の影響もあり、研修参加人数や、歯科医師会及び市町開催の研修回数が減少したため、養成数の増加は年間200人程度に留まっている。

ク 「通いの場」設置数

高齢者の身体・認知機能の低下を防止するため、市町への働きかけにより設置数増や内容の充実を図る必要がある。

(3) 改善

ア 脳卒中の死亡率

これまでの「減塩」「気づいて減塩」に加えて、「排塩」「気づかず減塩」の取組も拡充、重点化するとともに、産学官で連携しながら減塩対策等に取り組む。

イ 特定健診受診率

特定健診受診率の向上に向け、市町・保険者・医療機関等との連携の強化により、特定健診の受診を促進し、生活習慣病の発症等を予防する体制の整備を進めていく。

ウ 80歳（75～84歳）で自分の歯が20本以上ある人の割合

高齢者の生活の質の向上や健康を維持するため、引き続きオーラルフレイル（口腔機能低下）対策に取り組んでいく。

エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

事業所の継続した健康経営の取組を支援するなど、企業における健康づくりをさらに推進していく。

オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

協力店に対する要請や市町への先進的取組の情報提供等に努め、効果的かつ継続的な事業を実施する。

カ 特定保健指導実施率

特定保健指導実施率の向上に向け、引き続き、市町・保険者・医療機関等を対象に研修を開催し、効果的な特定保健指導の実施を促進し、生活習慣病の発症等を予防する体制の整備を進めていく。

キ 8020推進員養成数

コロナ禍も落ち着いてきたため、今後、研修等を通じ、歯科保健を担う8020推進員の養成に取り組み歯や口の健康づくりを進めていく。

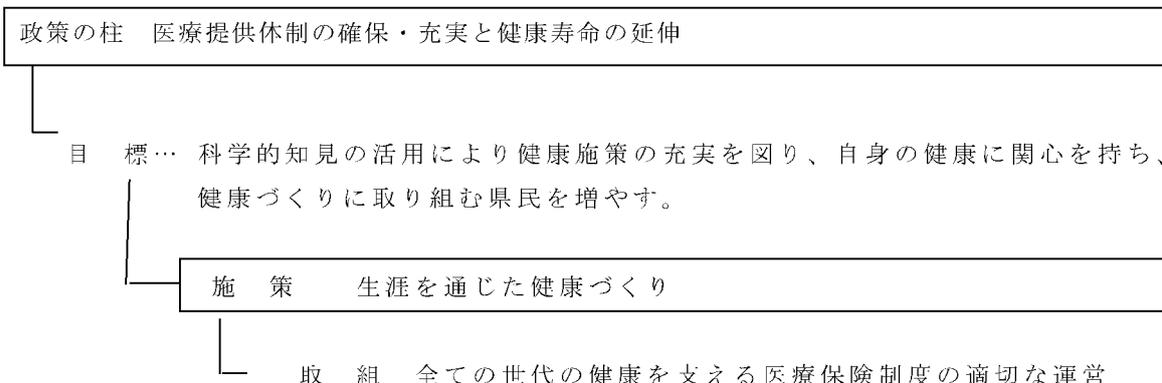
ク 「通いの場」設置数

コロナ禍も落ち着いてきたため、生きがいつくりや、健康づくり活動の場として、積極的に「通いの場」における介護予防活動などの好事例を紹介し市町の施策推進を支援していく。

また、「通いの場」の活動が、多様な職種の関与のもと、より効果的な場となるよう、リハビリテーション専門職団体等と連携して、「通いの場」への専門職の関わりを推進していく。

### III 国民健康保険課

#### 1 施策の体系



#### 2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

##### (1) 国民健康保険事業及び後期高齢者医療制度に係る保険者等への指導・助言

ア 国民健康保険等推進事業費 9,546,482 円 県

##### (ア) 保険者等への指導・助言

国保事業の健全な運営を図るため、保険者等に対し次のとおり指導監督を行った。

##### a 指導監督

実施状況：22 保険者（19 市町、3 国保組合）、国保連

実施結果：助言件数 2 件

##### b 新規事務担当者研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインにて実施

##### (イ) 収納率向上対策

令和 3 年度の国民健康保険料(税)の収納率(現年度分)は 94.84%で、前年度(94.23%)を 0.61 ポイント上回る結果となった。

収納率向上は財政の健全化を図る上で重要な課題であるため、口座振替の勧奨、収納体制の整備等に努めるよう助言を行うとともに、研修会を開催した。

< 収納率向上対策研修会 >

開催日	受講人員	研修内容
令和 4 年 10 月 28 日	40 人	国保料(税)収納率向上に向けての取組

##### (ウ) 被保険者資格の適用の適正化

被保険者資格の適用の適正化を図るため、保険者に対し被用者保険との連携、窓口受付時等あらゆる機会を通じた的確な資格の把握に努めるよう助言を行った。

##### (エ) 後期高齢者医療事務に対する助言

後期高齢者医療制度の適正な運営を図るため、次のとおり、後期高齢者医療事務を行う静岡県後期高齢者医療広域連合、市町及び静岡県国民健康保険団体連合会に対し、実地又

は書面にて事務の状況を確認し、助言を行った。

- a 実施状況：広域連合、35市町、国保連
- b 実施結果：助言件数1件

(2) 国民健康保険の運営

ア 国民健康保険事業特別会計 334,120,507,662円 県  
 (委託料 128,521,953円)  
 (交付金 254,933,684,197円)

平成30年度から国民健康保険事業特別会計を設置し、市町から徴収した事業費納付金や国庫支出金等により、保険給付費等交付金(普通交付金)を市町に交付するなど国民健康保険の財政運営の安定化を図った。(単位:円)

事業内容	令和4年度決算額
保険給付費等交付金等	255,411,162,704
他制度支援金等(前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、介護納付金等)	60,686,815,265
国庫支出金等償還金他	18,022,529,693
計	334,120,507,662

イ 一般会計からの繰出し

(ア) 国民健康保険事業特別会計繰出金

a 県調整交付金分 16,715,129,000円 県  
 国保財政の安定化を図るため、保険給付費等の9%相当額を県が負担し、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。

b 高額医療費負担金分 2,455,873,631円 県  
 高額な医療給付の発生による財政負担を緩和するため、高額医療費の4分の1を県が負担し、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。

c 特定健診等負担分 340,552,000円 県  
 特定健康診査・特定保健指導の実施に伴う財政負担を緩和するため、市町の事業実施に要する費用の一部を県が負担し、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。

d 事務費分 5,253,105円 県  
 国民健康保険運営方針の改定などを審議するための国民健康保険運営協議会の開催、事業費納付金算定システムの運用、市町との協議・調整、国や市町等との交付・収納事務などを行うため、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。

<国民健康保険運営協議会>

開催日	議事
令和4年9月9日	国民健康保険運営方針取組状況 ほか
令和5年2月10日	事業費納付金の算定、国民健康保険運営方針の見直し ほか

(3) 国保の健全運営のための財政支援等

ア 国庫支出金の事務処理

療養給付費等負担（補助）金、調整交付金、保険基盤安定負担金等の国庫支出金の交付に係る事務を行った。

イ 県費財政支援

<国民健康保険事業特別会計>

(ア) 保険給付費等交付金（特別交付金）（再掲）

6,991,285,978円 国10/10他

(交付金 6,991,285,978円)

市町の財政状況その他個別の事情に応じた財政調整を行うため、国特別調整交付金、保険者努力支援制度交付金、特定健康診査等負担金などを市町へ交付した。

<一般会計>

(イ) 国民健康保険保険基盤安定負担金

10,207,111,304円 県

財政基盤の安定に資するため、市町保険者が低所得者の保険料（税）を軽減した額について、その一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	保険料(税)軽減分： 県 3/4、市町 1/4
	保険者支援分： 国 1/2、県 1/4、市町 1/4
交 付 先	35市町
負 担 額 内 訳	保険料(税)軽減分 8,589,330,295円 保険者支援分 1,617,781,009円

(ウ) 国民健康保険未就学児均等割保険料負担金

42,500,494円 県

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市町保険者が未就学児に係る均等割保険料（税）を軽減した額について、その一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	国 1/2、県 1/4、市町 1/4
交 付 先	35市町

(エ) 国民健康保険団体連合会事業費助成

16,000,000円 県

(補助金 16,000,000円)

国民健康保険の事業運営の健全化を図るため、静岡県国民健康保険団体連合会が行う診療報酬審査支払事業並びに国民健康保険強化対策事業に対し助成した。

ウ 特定健診・保健事業実施に対する支援

(ア) 市町の特定健診・保健事業への指導・支援

保険者の疾病予防や健康の保持増進を図るため、各保険者に対し、健康・体力づくり、

人間ドック、訪問指導、健康相談・教育などの事業を推進するよう指導した。

また、平成 20 年度から各保険者が実施することとなった 40 歳から 74 歳までの加入者に対する特定健康診査・特定保健指導が円滑に実施されるよう、保険者及び実施機関（健診等を実施する病院等）の職員に対する研修会の開催や、各保険者の実施体制の整備に対する指導、支援等を関係課等と連携して実施した。

<国民健康保険事業特別会計>

(イ) 国保ヘルスアップ支援事業費（再掲） 127,989,111 円 国 10/10  
 （委託料 125,210,205 円）

国の交付金事業を活用して、市町が行う保健事業を支援する取組を実施した。

事業	内容	対象
保健指導支援事業	市町担当者のスキルアップのため、保健指導の技術的な研修等を実施	全市町
広報戦略研修会	特定健診受診率向上等のため、専門家による市町職員研修を実施	全市町
市町データヘルス計画支援事業	市町データヘルス計画等を活用した助言や高血圧対策に係る保健事業の評価・助言等を実施	全市町
未受診者対策力強化事業	KDB データ等を活用して特定健診の未受診者の受診率向上が見込めるターゲット層を予測し、未受診者対策計画を作成	5 市町
介護予防と保健事業の一体的実施促進事業	市町職員研修、通いの場への医療専門職派遣、先進事例導入モデル事業等を実施	全市町
ICT を活用した保健指導推進事業	個人所有のスマートフォン等を用いた保健指導の遠隔実施システムの改修及び試用を実施	10 市町
高血圧・認知症対策モデル事業	健康づくりに関する講座、高血圧・認知症等健康状況調査（健診）及び講演会を実施	6 市町

(4) 後期高齢者医療制度の健全運営のための財政支援

ア 国庫支出金の事務処理

後期高齢者医療給付費国庫負担金等の国庫支出金の交付に係る事務を行った。

イ 県費財政支援

(ア) 後期高齢者医療給付費負担金 35,091,540,662 円 県  
 後期高齢者（75 歳以上等）の給付費等の一定割合を負担した。

区分	概要
負担割合	国 3/12、県 1/12、市町 1/12、調整交付金(国)1/12、現役世代の支援 4.6308/12、保険料(広域連合)1.3692 /12
交付先	静岡県後期高齢者医療広域連合

(イ) 後期高齢者医療高額医療費負担金 2,608,033,700 円 県  
 高額な医療給付の発生による保険者の財政への影響を緩和するため、レセプト 1 件当たり 80 万円を超える額の一部を負担した。

区 分	概 要
交 付 対 象	レセプト1件当たり80万円超の部分に2.2852/12を乗じて得た額
負 担 割 合	国1/4、県1/4、保険料(広域連合)2/4
交 付 先	静岡県後期高齢者医療広域連合

- (ウ) 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 6,440,168,236円 県  
 財政基盤の安定に資するため、低所得者等の保険料軽減分について市町が負担した額の一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	県3/4、市町1/4
交 付 先	35市町

- (エ) 後期高齢者医療財政安定化基金積立金 533,548,752円 県  
 保険料収納率の低下や医療費の増加による静岡県後期高齢者医療広域連合の財源不足に対応するために設置した基金に対し、国庫負担金等を積み立てた。

(5) 保険医療機関等指導・監査

ア 保険医療機関等の指導監査事業

国民健康保険等推進事業費(再掲) 9,546,482円 県

保険診療の適正化を図るため、保険医療機関等に対し指導及び監査を実施するとともに、施術の適正化を図るため、柔道整復施術所等に対する指導及び監査を実施した。

<保険医療機関等の指導・監査実施状況>

(単位：保険医療機関数、保険薬局数、施術所数)

区 分	集団指導	集団的個別指導	個別指導	監 査
医 科	738	146	56	0
歯 科	421	138	29	0
薬 局	324	135	77	0
計	1,483	419	162	0
柔 整	(施術者)57人	-	1	0
あはき(※)	(施術者)22人	-	0	0

※ あん摩、マッサージ、指圧師、はり師、きゅう師

(6) 保険給付の審査に係る保険者への指導等

ア 医療費適正化対策 国民健康保険等推進事業費(再掲) 9,546,482円 県

医療費の適正化を図るため、保険給付に関する保険者からの照会や診療報酬明細書(レセプト)点検調査の充実強化等について助言を行った。

<医療給付専門指導員による実地指導>

区 分	実施回数	保険者数
保険者個別指導	7回	7保険者

<診療報酬明細書事務点検研修会>

開催日	受講人員	研修内容
令和5年2月6日	15人	国民健康保険制度の課題と現状の行政説明、事例研修（医科）、（歯科）

### 3 評価、課題及び改善

#### (1) 評価

指標名		現状値 (2020年度)	実績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
活動指標	国民健康保険特別会計における赤字繰入をしている市町数	2市町	1市	9月下旬頃集計			0市町

国民健康保険は、被用者保険等に属さない者を被保険者としているため、加入者の年齢構成が高く、一人当たり医療費が増加する一方で加入者の平均所得は低下傾向にあり、保険料(税)収入は伸び悩むという厳しい財政運営を強いられている。

このような状況を受け、平成30年度から県が財政運営の責任主体として、市町とともに国民健康保険の運営を担う新制度が始まった。

静岡県国民健康保険運営方針に基づき、市町の一般会計からの赤字繰入の削減、保険給付の適正化、市町保健事業の支援、市町の保険料収納率向上等の取組を行い、令和3年度の市町国保の形式収支は、全市町が黒字であった。

また、決算補填を目的とした一般会計からの赤字繰入をしている市町数は、新制度開始前の13市町から徐々に減少し、令和3年度は1市となった。

#### (2) 課題

全市町が黒字を維持し、新規に赤字繰入をする市町が生じないように取り組んでいく。

また、赤字繰入をしている市について、赤字解消目標年度や解消に向けた具体的な取組等を定めた赤字解消計画を策定し、計画的に解消に向けた取組を進めるよう助言を行う。

#### (3) 改善

引き続き、市町に対し、財政基盤の強化による健全な事業運営を図るため、保健事業支援や保険料(税)収納率向上対策、診療報酬明細書（レセプト）点検調査等による医療費適正化対策等の助言・指導を行う。また、県国民健康保険運営協議会や国保運営方針連携会議の開催、市町等との定期的な協議を行いながら、国民健康保険運営方針に定める取組を進め、市町とともに円滑な制度運営を行っていくとともに、国保改革の目的の深化を図るため、県内で保険料負担を公平に支え合えるよう保険料水準の統一に向けた検討を進めていく。

## 国民健康保険特定健康診査・特定保健指導実施状況調

(令和4年度)

	特定健康診査			特定保健指導					
	対象人数	実施人数	受診率 %	動機付け支援			積極的支援		
				対象人数	実施人数	受診率 %	対象人数	実施人数	受診率 %
静岡市	94,569	28,290	29.9%	1,912	393	20.6%	606	75	12.4%
浜松市	104,668	32,122	30.7%	2,268	161	7.1%	686	32	4.7%
沼津市	33,622	11,845	35.2%	926	393	42.4%	296	58	19.6%
熱海市	6,792	2,697	39.7%	149	10	6.7%	38	1	2.6%
三島市	17,653	7,242	41.0%	505	269	53.3%	132	62	47.0%
富士宮市	19,017	7,552	39.7%	564	140	24.8%	159	22	13.8%
伊東市	13,746	5,707	41.5%	474	198	41.8%	147	46	31.3%
島田市	16,393	5,765	35.2%	416	368	88.5%	130	113	86.9%
富士市	34,229	11,724	34.3%	946	413	43.7%	260	101	38.8%
磐田市	27,549	10,332	37.5%	723	576	79.7%	179	115	64.2%
焼津市	18,877	5,542	29.4%	345	60	17.4%	74	5	6.8%
掛川市	18,863	7,569	40.1%	528	487	92.2%	121	87	71.9%
藤枝市	22,084	8,215	37.2%	578	503	87.0%	155	113	72.9%
御殿場市	10,015	5,092	50.8%	383	157	41.0%	117	31	26.5%
袋井市	11,361	5,090	44.8%	403	382	94.8%	82	65	79.3%
下田市	4,285	1,320	30.8%	142	68	47.9%	55	28	50.9%
裾野市	6,907	3,078	44.6%	299	122	40.8%	56	16	28.6%
湖西市	6,855	3,699	54.0%	289	185	64.0%	66	23	34.8%
伊豆市	6,735	2,640	39.2%	161	73	45.3%	46	10	21.7%
御前崎市	5,764	2,120	36.8%	158	93	58.9%	51	25	49.0%
菊川市	6,636	2,996	45.1%	173	142	82.1%	41	30	73.2%
伊豆の国市	7,998	3,324	41.6%	231	29	12.6%	93	15	16.1%
牧之原市	7,366	2,594	35.2%	197	134	68.0%	63	34	54.0%
東伊豆町	2,614	1,143	43.7%	112	34	30.4%	43	3	7.0%
河津町	1,876	472	25.2%	33	27	81.8%	16	8	50.0%
南伊豆町	2,112	737	34.9%	76	64	84.2%	20	16	80.0%
松崎町	1,471	544	37.0%	49	12	24.5%	23	3	13.0%
西伊豆町	1,653	660	39.9%	65	40	61.5%	17	15	88.2%
函南町	6,582	2,151	32.7%	120	50	41.7%	23	12	52.2%
清水町	3,997	1,671	41.8%	162	85	52.5%	39	18	46.2%
長泉町	5,313	2,185	41.1%	175	73	41.7%	35	15	42.9%
小山町	2,874	1,360	47.3%	114	63	55.3%	25	10	40.0%
吉田町	3,825	1,508	39.4%	162	102	63.0%	55	30	54.5%
川根本町	1,393	670	48.1%	43	32	74.4%	14	6	42.9%
森町	3,057	1,278	41.8%	96	71	74.0%	33	24	72.7%
合 計	538,751	190,934	35.4%	13,977	6,009	43.0%	3,996	1,267	31.7%

(注) 1 本表は、本庁所管課において調製する。

2 令和5年5月末調査時点における、令和4年度(令和5年3月末)の見込数値である。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
<b>健康政策課</b> 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会 国民健康・栄養調査事業	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会条例 健康増進法（第10条）
<b>健康増進課</b> 健康栄養指導事業 健康増進指導事業 食育推進実践事業 受動喫煙防止対策等推進事業 ふじのくに歯科保健対策事業 在宅歯科医療連携体制整備事業費助成 健康増進事業費助成事業 総合健康センター指定管理事業 介護予防施策推進事業 公衆衛生活動事業	健康増進法（第18-24条）栄養士法（第1-5条） 地域保健法（第3条） 食育基本法（第10, 17, 20-25, 32条） 健康増進法（第25-42条） 静岡県受動喫煙防止条例 静岡県民の歯や口の健康づくり条例 歯科口腔保健の推進に関する法律 8020運動・口腔保健推進事業実施要綱 医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金交付要綱 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律 健康増進事業費補助金交付要綱 静岡県総合健康センターの設置及び管理に関する条例 介護保険法（第115条の45、第115条の46） 公衆衛生活動事業費補助金交付要綱
<b>国民健康保険課</b> 国保保険者への指導監督事業 国民健康保険事業特別会計 国民健康保険保険給付費等交付金 国民健康保険財政安定化基金積立金 国民健康保険事業特別会計繰出金 国民健康保険保険基盤安定負担金 国民健康保険未就学児均等割保険料負担金 国民健康保険団体連合会事業費助成 後期高齢者医療制度保険者等への助言等事業 後期高齢者医療給付費負担金 後期高齢者医療高額医療費負担金 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 後期高齢者医療財政安定化基金積立金 後期高齢者医療財政安定化基金交付金 保険医療機関等の指導監査事業	国民健康保険法（第4条第2項、第106条、第107条、第108条） 国民健康保険法（第10条） 国民健康保険法（第75条の2） 国民健康保険保険給付費等交付金要綱 国民健康保険法（第81条の2） 静岡県国民健康保険財政安定化基金条例 静岡県国民健康保険財政安定化基金事業実施要綱 国民健康保険法（第72条の2、第72条の5） 国民健康保険法（第72条の3、第72条の4） 国民健康保険法（第72条の3の2） 国民健康保険団体連合会補助金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第133条、第134条、第135条） 高齢者の医療の確保に関する法律（第96条第1項） 後期高齢者医療給付費等県負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第96条第2項） 後期高齢者医療給付費等県負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第99条第3項） 後期高齢者医療保険基盤安定負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第116条） 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金条例 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金事業実施要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（附則第14条） 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金条例 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金事業実施要綱 国民健康保険法（第41条、第45条の2） 高齢者の医療の確保に関する法律（第66条、第72条）

職 員 調

(令和6年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
1	健康局長(事)	石 川 哲 史	局長総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	
	参事(事)	鈴 木 和 幸	公立大学法人静岡健康医学大学院大学事務局長兼総務総務課長	一〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
2	健康政策課長(事)	宮 田 英 和	課総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	
3	班長(事)	平 山 朋 樹	班総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	
4	専門主査(技)	戸 井 口 淳 子	健康づくりに関する調査・研究	一〇〇〇	〇〇〇〇	栄養士
5	専門主査(技)	宇 津 木 志 の ぶ	ふじのくに健康増進計画の進捗管理	二〇〇〇	〇〇〇〇	栄養士
6	主査(事)	上 井 康 史	評価委員会の運営、公立大学法人の施設設備、財産管理	二〇〇〇	〇〇〇〇	
7	主任(事)	加 藤 俊 祐	博士課程設置、修学資金貸付	二〇〇〇	〇〇〇〇	
8	主任(技)	川 本 芽 依	社会健康医学の普及啓発	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
	課長代理	太 田 和 宏	健康増進関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	健康増進課兼務(先方勤務)
	参事	大 場 裕 美 子	国民健康保険関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	国民健康保険課兼務(先方勤務)
	課長代理	上 原 吉 人	介護保険関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	介護保険課兼務(先方勤務)
	課長代理	花 嶋 慶	長寿政策関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
	課長代理	原 中 博 之	こども家庭関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	こども家庭課兼務(先方勤務)
	専門官(事)	前 川 功 太 知	公立大学法人静岡健康医学大学院大学教務課長	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	石 原 達 也	公立大学法人静岡健康医学大学院大学教務室長	一〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	秋 山 昌 之	公立大学法人静岡健康医学大学院大学総務室長	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	田 村 治 樹	公立大学法人静岡健康医学大学院大学総務室長	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	増 田 知 広	公立大学法人静岡健康医学大学院大学研究支援室長	一〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(事)	石 原 健 太	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(事)	内 山 大 輔	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(技)	石 井 宏 菜	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師 公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(事)	石 田 直 也	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	竹 下 聖	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	遠 藤 卓 宏	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	石 井 恰 朗	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主事	植 福 泰 徳	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主事	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主事	村 上 優 麻	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主事	一〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣

職 員 調

(令和6年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
	主事	小 嶋 謙 太 郎	公立大学法人静岡健康医学大学院大学 主事	二〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大 学へ派遣
9	健康増進課長(技)	島 村 通 子	課総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
10	課長代理兼総務班 長(事)	太 田 和 宏	課総括補佐	二〇〇〇	〇〇〇〇	健康政策課兼務(当方勤務)
11	主任(事)	櫻 田 雄 斗	局内調整・予算・経理	一〇〇〇	一〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
	主任(事)	石 黒 一 論	予算・経理	二〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
	主任(事)	川 中 恒 平	予算・経理	二〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
	主任(事)	蒲 生 夏 美		二〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
12	主事	望 月 美 奈	予算・経理	一〇〇〇	一〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
13	地域支援班長 (事)	田 中 清 吾	班総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
14	専門主査(技)	H 置 朝 子	食育の推進	二〇〇〇	〇〇〇〇	栄養士
15	主幹(技)	種 村 崇	歯科保健対策	一〇〇〇	一〇〇〇	医療政策課、中部健康福祉センター 歯科医師 兼務、西部健康福祉センター兼務 (当方勤務)
16	主任(事)	中 野 貴 洋	介護予防事業の推進	二〇〇〇	〇〇〇〇	
	主事	浦 山 恵 実		二〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
17	健康増進班長(技)	櫻 井 郁 巳	班総括	一〇〇〇	一〇〇〇	保健師 福祉長寿政策課兼務、経済産業部新 産業集積課兼務(当方勤務)
	主幹(技)	弓 場 洋 子	福祉長寿政策関係	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師 福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
18	専門主査(技)	内 藤 慶 子	重症化予防対策	一〇〇〇	一〇〇〇	栄養士
	主査(事務)	栗 原 誠 治	感染症対策関連	二〇〇〇	〇〇〇〇	感染症対策課兼務(先方勤務)
19	主任(事)	村 松 大 輔	健康増進事業費助成	二〇〇〇	〇〇〇〇	
	主任(技)	上 井 照 美	保健師人材育成	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師 東部健康福祉センター兼務(先方勤 務)
	主任(技)	上 井 倫 子	保健師人材育成	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師 中部健康福祉センター兼務(先方勤 務)
	主任(技)	小 嶋 山 美	保健師人材育成	一〇〇〇	一〇〇〇	保健師 西部健康福祉センター兼務(先方勤 務)
20	主任(事)	藤 中 達 哉	健康づくり運動の推進	二〇〇〇	〇〇〇〇	
21	主任(技)	仁 藤 ほ な み	生活習慣病対策	二〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
22	主事	池 ヶ 谷 泰 成	栄養士免許・養成施設	一〇〇〇	一〇〇〇	
23	国民健康保険課長 (事)	大 森 康 弘	課総括	一〇〇〇	一〇〇〇	
24	参事兼課長代理 (事)	大 場 裕 美 子	課総括補佐	二〇〇〇	〇〇〇〇	健康政策課兼務(当方勤務)
25	指導・助成班長 (事)	勝 又 英 明	班総括	二〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)

職 員 調

(令和6年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
26	主査(事)	大 石 滋	後期高齢者医療制度に係る指導監督、国調整交付金 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	
27	主査(技)	塚 本 菜 衣	国民健康保険保健事業 他	一〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
28	主事	宮 村 知 暉	療養給付費等負担金・補助金、保険基金 安定負担金 他	一〇〇〇	〇〇〇〇	
29	主事	平 野 花 奈	特定健診・特定保健指導、各種補助金 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	
30	医療班長(事)	大 坪 千 智	班総括	一〇〇〇	〇〇〇〇	
31	主任(事)	高 橋 俊 行	保険医療機関及び保険医(医科・歯科) 指導監査 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	再任用
32	主査(事)	長 島 直 明	国保事業月報・年報、国保保健事業 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	静岡県国民健康保険け体連合会から派遣
33	主事	蕪 木 麻 山	保険薬局及び保険薬剤師指導監査 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	
34	事業運営班長 (事)	山 木 順 子	班総括	一〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
35	主任(事)	山 崎 真 莉 奈	国保特別会計の運営、事業費納付金の算定 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	
36	主事	白 井 朋 美	保険料水準の統一 他	二〇〇〇	〇〇〇〇	
37	主事	杉 村 啓 吾	普通交付金の交付、事業費納付金の徴収 他	一〇〇〇	〇〇〇〇	
平均年数					〇〇〇〇	

会計年度任用職員	池 田 紀 代	山階保健支援センター業務	二〇〇〇	〇〇〇〇		
会計年度任用職員	杉 山 智 昭	医療給付専門相談員	二〇〇〇	〇〇〇〇		
会計年度任用職員	大 村 政 仁	医療給付専門相談員	二〇〇〇	〇〇〇〇		
会計年度任用職員	青 木 貞 子	事務補助	二〇〇〇	〇〇〇〇		
平均年数					〇〇〇〇	

## 職員の年齢調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	9人	
30歳以上40歳未満	8人	
40歳以上50歳未満	8人	
50歳以上56歳未満	8人	
56歳以上61歳未満	4人	
61歳以上	0人	
計	37人	平均年齢 40.9歳

(注) 1 本庁は4月1日現在で調製する。

2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は除く(様式第2号で整理番号を付した職員数と一致する。)

## 健康管理

### 1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 37人
	職員数 37人
受 診 率	100%
県平均受診率	%

(1) 未受診の理由

### 2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人 (0人)
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人 (0人)
B 2		要経過観察	0人 (0人)
C 1	勤務をほぼ平常に行っても症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	2人 (2人)
C 2		要経過観察	0人 (0人)
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	11人 (0人)
D 2		要経過観察	10人 (12人)
D 3		医 療 不 要	12人 (15人)
区 分 者 計			35人 (35人)
未区分者数			2人 (2人)
合 計			37人 (37人)

(1) 管理区分A～C2該当者に対する措置状況  
時間外勤務や遠方への出張の制限

(2) 未区分の理由  
 ア 産休・育休 0人  
 イ 新規採用 1人  
 ウ 自己都合による未受診 0人  
 エ その他  
 (前年度派遣等で未区分) 1人

- (注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。
- 2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。
- 3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。
- 5 警察署は、「D3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

## 職 員 配 置 調

(令和5年4月1日現在)

区 分		健康政策課	健康増進課	国民健康保険課	計
所在地		-	-	-	
担当区域		-	-	-	
配 置 職 員	職員(事)	5(5)	8(3)	14(0)	27(8)
	職員(技)	3(0)	6(1)	1(0)	10(1)
	再任用職員(事)				
	再任用職員(技)				
	計				
	会計年度任用職員	(0)	(1)	(3)	(4)
	臨時的任用職員				
	計				
合計		8(5)	14(5)	15(3)	37(13)

※局長は、健康政策課に含む。

## 預 金 調

(令和5年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高	円	摘 要
静岡銀行県庁支店	無利息型普通預金	0337294	(自振口) 健康福祉部健康局資金前渡者	0		自動引落し
静岡銀行県庁支店	無利息型普通預金	0337307	健康福祉部健康局資金前渡者	0		資金前渡口座
残高合計				0		

## 郵 券 等 受 払 調

(令和5年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	3年度						4年度						差引現在高	摘要	
		繰 越		受入		払出		繰 越		受入		払出				
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額			枚数
図書カード	5,000円カード	0	0	1	5,000	0	0	1	5,000	10	5,000	11	5,000	0	0	国民健康保険課 診療報酬審 査委員退職 記念品
	計		0		5,000		0		5,000		50,000		55,000		0	
タクシーチケット	静岡市タクシー事業協同組合共通乗車券	0		270		226		0		270		239		0	出張等に 使用	
					19					3						
	計	0		270		270		0		270		270		0		

(注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において、郵券、収入印紙、納税証紙、有料道路回数券等、タクシーチケット、その他これらに類するものを保管している場合に記載する。  
また、出先機関においては、本所、支所、分庁舎等ごとに調査する。  
2 廃棄または用度課に返納した場合は、払出欄を3枚書きとし、上記に使用分、中段に廃棄分、下段に返納分を記載する。  
3 「摘要」欄には、郵券等の用途を記載する。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和4年度分）

節名	会計	款	項	日	執行済額 (円)		
					3年度	4年度	そのうち、前年度からの繰越額
(12)委託料	一般	健康福祉費	健康費	健康政策費		192,457,713	125,249,000
	一般	健康福祉費	健康費	健康増進費		154,996,005	
	一般	健康福祉費	大学費	社会健康医学大学院大学費		593,633	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉企画費		443,410	
	一般	健康福祉費	福祉長寿費	長寿社会費		1,539,000	
	一般	健康福祉費		感染症対策費		1,408,000	
	特会	総務費	総務管理費	一般管理費		3,311,748	
特会	保健事業費	保健事業費	保健事業費		123,565,146		
計					394,382,141	478,314,655	125,249,000
(14)工事請負費	一般	健康福祉費	健康福祉費	社会健康医学大学院大学費		0	
計					2,245,300,000	0	
公有財産購入費			該当なし				
計					0	0	
(17) 備品購入費	一般	健康福祉費	健康費	健康増進費		198,880	
	特会	総務費	総務管理費	一般管理費		293,645	
計					924,000	492,525	
(18)負担金、補助金及び交付金	一般	健康福祉費	健康費	国民健康保険費		10,265,611,798	
	一般	健康福祉費	健康費	老人医療費		44,139,742,598	
	一般	健康福祉費	健康費	健康増進費		10,838,800	
	一般	健康福祉費	大学費	社会健康医学大学院大学費		633,414,672	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉総務費		8,015,636	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉企画費		0	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	災害救助費		0	
	特会	総務費	総務管理費	一般管理費		100,000	
	特会	総務費	総務管理費	国民健康保険団体連合会負担金		230,000	
	特会	保険給付費等交付金	保険給付費等交付金	普通交付金		247,942,398,219	
	特会	保険給付費等交付金	保険給付費等交付金	特別交付金		6,991,285,978	
	特会	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金		44,224,111,778	
	特会	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	後期高齢者関係事務費拠出金		2,995,196	
	特会	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等		115,766,587	
	特会	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等	前期高齢者関係事務費拠出金		2,534,396	
	特会	介護納付金	介護納付金	介護納付金		16,341,253,709	
	特会	病床転換支援金等	病床転換支援金等	病床転換助成関係事務費拠出金		153,599	
特会	共同事業拠出金	共同事業拠出金	特別支補助費共同事業費拠出金		477,139,664		
特会	共同事業拠出金	共同事業拠出金	特別支補助費共同事業費拠出金		338,843		
計					374,653,236,090	371,155,931,473	0
(22)補償、補填及び賠償金			該当なし				
計					0	0	

## 委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
1	社会健康医学研究業務委託	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学		179,313,197	0	179,313,197
2	TF実証実験メニューブックデザイン作成等業務委託	有限会社メイルスタッフ	540,580	456,299	△ 76,139	380,160
3	TF実証実験チラシ作成・配布業務委託	株式会社共立アイコム	462,000	411,400	△ 372,900	38,500
4	高血圧・認知症対策モデル事業業務委託	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	67,865,370	67,660,782	△ 31,654,046	36,006,736
5	国民健康・栄養調査に係る血液検査業務委託	株式会社エスアールエル	420,420	420,420	0	420,420
6	静岡社会健康医学大学院大学建物表題登記事務委託	□□ □□	593,633	593,633	0	593,633
7	健康に関する県民意識調査業務委託	株式会社東京商工リサーチ 静岡支店	3,358,830	2,740,826	0	2,740,826
8	野菜マシマシプロジェクト実証実験関係業務委託	株式会社 ウェストサービス	511,685	281,490	0	281,490
9	令和4年度健康寿命をのばそう！講演会運営業務委託	株式会社ディスタンス・インターナショナル	856,438	666,666		666,666
10	県民健康基礎調査データ入力業務委託	株式会社データサービスセンター	222,419	151,503	0	151,503
11	静岡県総合健康センター産業廃棄物収集運搬及び処分業務委託	有限会社 愛宕産業	980,650	979,000	543,950	1,522,950
12	食べるから繋がる地域包括ケア推進業務委託	(公社)静岡県栄養士会	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
13	研修等WEB開催補助業務委託	(株式会社朝日メディアブレーション	1,320,000	539,000	0	539,000

# 関 する 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R3. 4. 1 ～ R9. 3.31	R5.5.19	179,313,197	社会健康医学に係る研究の実施	健康政策課 随契2号(不適)
見積合わせ	R4. 5. 2 ～ R4. 6.30	R4. 7. 6	380,160	メニューブックのデザイン作成業務の委託	健康政策課
見積合わせ	R4. 5.19 ～ R4. 7.15	R4. 7. 11	38,500	チラシ作成、配布業務の委託	健康政策課
随契	R4. 8.5 ～ R5. 3.15	R5. 4.28	36,006,736	高血圧及び軽度認知機能障害とそのリスク因子に関する健康状況調査の実施等	健康政策課 随契2号(不適) 連携先のシステム改修によるデータ分析の中止(延期)に伴う減額
見積合わせ 概算所要	R4.10.6 ～ R5.1.31	R5.1.30	163,020	令和4年国民健康・栄養調査に係る血液検査業務の委託	健康政策課
見積合わせ	R4.10.6 ～ R4.11.30	R4.12.16	593,633	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学へ出資する建物の不動産登記	健康政策課
入札	R4.10.18 ～ R5.3.31	R5.5.2	2,740,826	健康に関する県民意識調査の委託	健康政策課
見積合わせ	R4. 11.21 ～ R5. 3.10	R5. 3.24	281,490	野菜マシマシプロジェクトの実証実験の委託	健康政策課
見積合わせ	R4.12.15 ～ R5.3.30	R5.4.12	666,666	令和4年度健康寿命をのばそう！講演会の運営委託	健康政策課
見積合わせ	R5.1.27 ～ R5.3.10	R5.3.20	151,503	県民健康基礎調査のデータ入力業務	健康政策課
随契	R5.2.8 ～ R5.3.24	R5.3.20	979,000	総合健康センターから排出される産業廃棄物の収集運搬及び処分	健康政策課 随契1号(少額)
		R5.4.7	429,000		
		小計	1,408,000		
随契	R4.6.3～ R5.3.15	R5. 4.10	1,000,000	高齢者の食生活の現状や低栄養予防・改善の必要性と方法及び情報共有方法等に関する在宅高齢者に関わる専門職への研	健康増進課 随契1号(少額)
入札	R4.8.8～ R5.3.2	R5.3.27	539,000	介護予防ケアマネジメント新任者研修等におけるWEB形式での開催補助	健康増進課

## 委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
14	保健師採用リーフレット及びポスターの作成等業務委託	有限会社マイルスタッフ		330,000	113,410	443,410
15	在宅歯科医療推進研修事業業務	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会	1,800,000	1,800,000	0	1,800,000
16	在宅歯科医療推進室運営事業業務	(一社)静岡県歯科医師会	9,973,000	9,973,000	0	9,973,000
17	在宅歯科医療連携推進事業業務	(一社)静岡県歯科医師会	6,683,000	6,683,000	0	6,683,000
18	静岡県総合健康センター管理運営業務	シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株)	75,000,000	75,000,000	2,003,771	77,003,771
19	健康増進事業関連ホームページ等管理委託	(株)イーアシスト	179,960	179,960	0	179,960

# 関 する 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R5.2.26～ R5.3.17	R5.3.27	443,410	学生に県保健師として働く魅力をわかりやすく伝えるリーフレット及びポスターの作成	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4.9.5～ R5.3.24	R5.4.12	1,800,000	研修の実施に係る準備評価委員会の開催(2回) 在宅歯科医療の実施に係る知識と技術を備えた歯科衛生士の育成研修の実施(6回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.4.1～ R5.3.31	R5.4.17	9,973,000	在宅歯科医療推進室の運営 ・相談窓口の運営 ・運営委員会の開催 ・情報提供HPの管理 等	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.9.15～ R5.3.24	R5.4.12	6,683,000	在宅療養者口腔衛生管理研修の実施(委員会2回、研修会4会場) 医療・介護職との連携促進の実施 認知症や障害への理解を促進する資料の作成・配布 在宅歯科セミナーの開催(1回) 在宅歯科医療に対応可能な歯科衛生士と歯科診療所のマッチング事業の実施 全身疾患療養支援事業教育講演等の実施(準備検討委員会2回、講演2会場)	健康増進課 随契2号(不適)
指定	R4.4.1～ R5.3.31	R4.5.31	20,000,000	静岡県総合健康センターの管理運営業務の委託	健康増進課 光熱費が高騰したことに伴う増額
		R4.8.31	20,000,000		
		R4.11.30	20,000,000		
		R5.2.28	10,000,000		
		R5.5.31	7,003,771		
		小計	77,003,771		
随契	R4.4.1～ R5.3.31	R5.5.26	179,960	健康増進事業関連ホームページ等の運用・保守	健康増進課 随契1号(少額)

## 委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
20	集団健康教育試行事業業務	特定非営利活動 法人静岡県歯科 衛生士会	240,000	240,000	0	240,000
21	障害者施設歯科保健指導事 業業務	特定非営利活動 法人静岡県歯科 衛生士会	288,000	288,000	0	288,000
22	8020推進事業業務	(一社)静岡県歯科 医師会	3,600,000	3,600,000	△ 135,000	3,465,000
23	オーラルフレイル理解促進事 業業務委託	(一社)静岡県歯科 医師会	3,820,000	3,820,000	0	3,820,000
24	乳幼児学童歯科保健推進事 業業務	(一社)静岡県歯科 医師会	540,000	540,000	0	540,000
25	地域歯科保健推進研修事業 業務	(一社)静岡県歯科 医師会	1,352,000	1,352,000	0	1,352,000
26	成人かかりつけ歯科医促進事 業業務	(一社)静岡県歯科 医師会	400,000	400,000	0	400,000
27	障害者等特殊歯科研修事業 業務	(一社)静岡県歯科 医師会	785,000	785,000	0	785,000
28	地域口腔管理推進整備事業 業務	(一社)静岡県歯科 医師会	7,600,000	7,600,000	0	7,600,000
29	歯科保健医療提供体制分析・ 活用事業業務	公立大学法人 静 岡社会健康医学 大学院大学	4,500,000	4,400,000	0	4,400,000
30	食育教室事業業務	静岡県健康づくり 食生活推進協議 会	750,000	750,000	0	750,000
31	静岡県受動喫煙防止条例等 に基づく飲食店の標識掲示等 訪問調査	(株)東海道シグマ	3,000,000	2,629,000	0	2,629,000

# 関 する 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R4. 10.19～ R5. 3.24	R5. 4.12	240,000	歯科保健を普及啓発するためのプレゼンテーションの実施(1回) 企画・評価委員会の開催(1回) プレゼンテーションのわかりやすさに関するアンケート調査の実施	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4. 10.19～ R5. 3.24	R5. 4.12	288,000	障害者施設における歯科保健指導(1施設) 企画・評価委員会の開催(2回)	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4. 5.9～ R5. 3.24	R5. 4.12	3,465,000	8020推進・静岡県大会の開催(活動報告会:1回) 静岡県8020推進住民会議の開催(全体会議:3回、戦略会議:1回) 8020推進員研修会の開催(年5回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.9.1～ R5.3.24	R5. 4.12	3,820,000	・研修会開催(3会場) ・オーラルフレイル研修教材およびその概要版の作成	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R1. 6.14～ R5. 3.24	R5. 4.12	540,000	乳幼児学童歯科保健推進委員会の開催(年2回) う蝕予防対策に関する調査のフィードバック	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4. 10.19～ R5. 3.24	R5. 4.12	1,352,000	地域歯科保健推進研修会の開催(3回) 準備・評価委員会の開催(2回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.10.19～ R5. 3.24	R5. 4.12	400,000	成人前後の若年者への歯周病予防教育法の開発・検討(集団教育試行:1回) 若年者歯周病対策開発・検討委員会の開催(2回)	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4.10.19～ R5. 3.24	R5. 4.12	785,000	障害者等特殊歯科研修会の開催(1回) 障害者等特殊歯科研修会に係る評価委員会等の開催(2回)	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R4. 9.15～ R5. 3.24	R5. 4.17	7,600,000	歯科標榜のない地域医療支援病院と歯科医師会との連携体制構築に係る事業協議会の開催(4回) 病院向け研修会の実施(2回) 歯科医師会向け研修会の実施(2回) 準備連絡会の開催(2回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R1. 9.15～ R5. 3.24	R5. 4.18	4,400,000	国保データベースの分析および報告書作成	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4. 6. 6～ R5. 3.15	R5. 4. 5	750,000	減塩、野菜摂取の増加、緑茶に親しむことを目的とした子どもとその保護者対象の食育教室の開催	健康増進課 随契1号(少額)
一般	R4.11. 8～ R5. 3.15	R5. 4.14	2,629,000	静岡県受動喫煙防止条例に規定する飲食店における喫煙可否の標識掲示の状況を訪問調査により確認し、制度周知を行う業務	健康増進課

## 委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
32	しずおか健幸惣菜普及による 食環境向上事業業務	(株)静鉄アド・ パートナーズ	8,000,000	7,553,425	0	7,553,425
33	特定保健指導遠隔実施に係 るシステム機能強化業務	良い広告(株)静岡	9,064,000	9,064,000	0	9,064,000
34	LINEを活用した特定保健指 導遠隔実施に係る保守業務	良い広告(株)静岡	495,000	495,000	0	495,000
35	保健指導支援アプリケーショ ン保守業務	(株)計算科学	1,034,000	1,034,000	0	1,034,000
36	保健指導支援アプリケーショ ン改修業務	(株)計算科学	3,256,000	3,256,000	0	3,256,000
37	介護予防と保健事業の一体 的实施促進事業業務委託	良い広告(株)静岡	6,300,000	6,292,000	0	6,292,000
38	静岡県健康づくり応援サイト 「ふじのくに むすびば」保守 管理業務委託	良い広告(株)静岡	539,000	539,000	0	539,000
39	新たな生活様式に対応した健 康づくり事業業務委託	良い広告(株)静岡	15,461,000	15,460,500	0	15,460,500

# 関 する 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R4.10.7～ R5.3.15	R5.4.28	7,553,425	しずおか健幸惣菜の広報、しずおか健幸惣菜パートナーの登録、活動の継続・充実に向けた支援	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.10.3～ R5.3.31	R5.5.2	9,064,000	特定保健指導実施のためのLINEを活用したアカウントシステムの機能強化、保健指導実施機関が使用するタブレット端末の確保、アカウントの運用支援	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.6.24～ R5.3.31	R5.5.2	495,000	対象システムが正常に稼動するよう機器の運用管理並びにアプリケーション及びサーバの保守	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.6.24～ R5.3.31	R5.4.28	1,034,000	対象システムが正常に稼動するための機器の運用管理並びにアプリケーション及びサーバの保守	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.9.5～ R5.3.31	R5.4.28	3,256,000	市町保健指導で活用しやすくするため、CSV入力やモノクロ印刷への対応等を改修	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.5.31～ R5.3.24	R5.4.21	6,292,000	一体的実施の制度理解促進を目的とした研修会の開催、モデル事業の実施及び事例報告会の開催等の業務を委託	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.4.1～ R4.7.31	R4.9.9	539,000	静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくにむすびば」の保守管理(R4.4～R4.7)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.6.30～ R5.3.31	R5.4.17	15,460,500	静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくにむすびば」の保守管理(R4.8～R5.3)、オンライン活用セミナーの開催やICTアドバイザーの派遣等を委託	健康増進課 随契2号(不適)

## 委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額(円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
40	専門職向け介護予防推進指導者育成事業	(公社)静岡県栄養士会	5,000,000	4,000,000	0	4,000,000
41	血圧測定習慣化促進事業業務委託	(株)日本旅行静岡支社	13,000,000	11,366,300	411,400	11,777,700
42	国保情報データベース都道府県版保守業務委託	(株)フューチャーイン静岡支社	396,000	396,000	0	396,000
43	国保事業費納付金等算定標準システム運用業務等委託	静岡県国民健康保険団体連合会	2,999,348	2,999,348	△ 638,000	2,361,348
44	静岡県保健指導支援事業業務委託	(福)聖隷福祉事業団	7,500,000	7,494,400	0	7,494,400
45	未受診者対策力強化事業(データ分析)業務委託	(株)JMDC	40,000,000	35,200,000	0	35,200,000
46	市町データヘルス計画支援事業(市町支援)業務委託	(大)東京大学	5,621,000	5,621,000	0	5,621,000
47	市町データヘルス計画支援事業(高血圧対策)業務委託	(大)静岡社会健康医学大学院大学	10,000,000	9,689,790	0	9,689,790
48	未受診者対策力強化事業(計画作成)業務委託	(大)東京大学	3,564,000	3,564,000	0	3,564,000
49	未受診者対策力強化事業(データ抽出)業務委託	静岡県国民健康保険団体連合会	3,377,220	3,377,220	0	3,377,220
50	国保事業費納付金等算定標準システム保守業務委託	(株)フューチャーイン静岡支社	554,400	554,400	0	554,400
51	ナッジを活用したアプローチ方法の効果検証事業	(株)オズマピール	4,950,000	4,950,000	0	4,950,000
	事務関係 計	51件	334,803,953	503,540,559	△ 29,803,554	473,737,005
	工事関係 計	0件	0	0	0	0
	合 計	51件	339,753,953	508,490,559	△ 29,803,554	478,687,005

# 関 する 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R4. 5.9～ R5. 3.17	R5. 4.21	4,000,000	専門職向け介護予防推進指導者育成研修の実施及び市町への管理栄養士・栄養士の紹介	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4.9.22～ R5.3.24	R5.4.28	11,777,700	県内事業所従業員の家における血圧測定習慣化促進を目的とした実証事業の業務を委託	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R4. 4. 1～ R5. 3.31	R5. 4.21	396,000	国保補助金事業実績報告書等作成システムの保守	国民健康保険課 随契1号(少額)
随契	R4. 7.4～ R5. 3.17	R5. 4.7	2,361,348	国保事業費納付金・標準保険料率算定等	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4. 8.3～ R5. 3.15	R5. 4.7	7,494,400	市町の担当者のスキルアップのため、生活習慣病の発症・重症化予防の効果的な保健指導の知識、技術を習得する研修等	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4.9.2～ R5.2.28	R5.4.28	35,200,000	モデル市町のKDBデータ等を基に特定健診の受診率向上が見込めるターゲット層を予測するデータ分析	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4. 9.8～ R5.2.28	R5.4.17	5,621,000	市町データヘルス計画に基づく保健事業のPDCAサイクルの支援及び第3期データヘルス計画作成支援	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4.8.22～ R5.3.15	R5.4.14	9,689,790	効果的な高血圧対策の推進のためのKDBデータ分析及び分析結果の市町への提供	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4.9.8～ R5.3.14	R5.4.17	3,564,000	モデル市町のデータ分析結果に基づく未受診者対策計画の作成	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4.8.26～ R4.10.31	R4.11.30	3,377,220	モデル市町のKDBデータ(被保険者マスタ、レセプト電算コード情報ファイル等)の抽出、提供	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R4. 5. 23～ R5. 3.31	R5. 4.28	554,400	国保事業費納付金算定標準システムの保守	国民健康保険課 随契1号(少額)
随契	R4. 11.11～ R5. 3.17	R5. 4.28	4,950,000	専門家による啓発手法及び効果検証方法の検討に関する業務と啓発手法の効果検証業務の委託	健康増進課 随契2号(不適)
			478,314,655		
			0		
			478,314,655		

## 補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の 根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
1	静岡社会健康医学大学院 院大学支援事業費	公立大学法人静岡 社会健康医学大学 院大学	交付要綱	静岡社会健康医学大学院大学が、社会健康医学 の研究を長期かつ継続的に推進するとともに、研 究成果を広く還元する人材を養成できるよう、公 立大学法人が行う施設整備及び設備整備に対し 助成した。	円 31,243,672	円 31,243,672
2	健康増進団体活動事業 費助成	特定非営利活動法 人静岡県歯科衛生 士会 外4団体	交付要綱	公衆衛生の促進と衛生思想の普及向上を図り、 県民の福祉向上に資するために活動している団 体に対して助成した。	1,860,000	1,860,000
3	在宅歯科医療連携体制 整備事業費助成	浜松市リハビリテー ション病院 外1件	交付要綱	認知症や知的障害者に対する歯科診療体制整 備を支援する病診連携構築事業に対し助成し た。	879,000	879,000
4	国民健康保険団体連合 会事業費助成	静岡県国民健康保 険団体連合会	交付要綱	静岡県国民健康保険団体連合会が保険者の委 託を受けて実施した診療報酬審査支払業務及び 国保強化対策事業に対して助成した。	34,536,574	16,000,000
	本庁執行計	9件	/	/	71,519,246	52,982,672

支 出 調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘 要
	年月日	金 額	年月日	金 額	年月日	確認年月日	
県10/10		円		円			健康政策課
	R4.9.14	37,000,000					
	R4.12.23	0	R5.4.28	34,213,672	R5.3.31	(R5.4.12) R5.3.31	
	R5.4.14	△ 2,756,328					
定額	R4.9.12	490,000	R4.10.3	490,000	R5.3.31	(R5.5.11) R5.3.31	健康増進課
	R4.9.12	900,000	R4.11.4	900,000	R5.3.31	(R5.5.11) R5.3.31	
	R4.9.12	210,000	R5.2.24	210,000	R5.3.31	(R5.5.11) R5.3.31	
	R4.9.12	130,000	R5.5.29	130,000	R5.3.31	(R5.5.11) R5.3.31	
	R4.9.12	130,000	R5.5.29	130,000	R5.3.31	(R5.5.11) R5.3.31	
県10/10	R4.11.10 R5.3.27	712,000	R5.5.11	712,000	R5.3.31	(R5.4.10) R5.3.31	健康増進課
	R4.11.10	167,000	R5.5.11	167,000	R5.3.31	(R5.4.10) R5.3.31	
定額	R4.4.13	16,000,000	R5.4.28	16,000,000	R5.3.31	(R5.4.7) R5.3.31	国民健康保険課
		52,982,672		52,982,672			

## 補助金事業別事業費調

(令和4年度)

(令和5年5月31日現在)

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額	補助率	摘要
1	(出先機関執行分) 健康増進事業費補助金	下田市 外32市町	交付要綱	11年期からの健康づくりや生活習慣病の予防を図るため、健康増進法に基づく健康増進事業を行う市町に対して助成した。	円 127,468,000	円 118,258,000	国1/3 県1/3 (一部、国 10/10)	健康増進課 国交付決定口 R5.2.28
	計	33件			127,468,000	118,258,000		

負担金支出調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
1	静岡社会健康医学大学院大学地方職員共済に係る負担金	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	地方公務員等共済組合法	静岡社会健康医学大学院大学の教員に係る共済負担金のうち、基礎年金拠出金と組合の事務に要する費用に関する負担金	8,015,636	R5.4.10
2	静岡社会健康医学大学院大学修士課程入学検定料	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学試験に伴う検定料	30,000	R4.10.7
3	静岡社会健康医学大学院大学修士課程入学料	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学に伴う入学料	141,000	R5.1.20
4	しずおか健康いきいきフォーラム21負担金(健康増進課)	(公財)しずおか健康長寿財団	予算	しずおか健康創21アクションプランに基づく健康づくり運動の推進を図り、県民の健康増進に寄与する活動を行う標記組織への負担金	6,000,000	R4.8.22
5	スマートウェルネスコミュニティ協議会年会費(健康増進課)	(一社)スマートウェルネスコミュニティ協議会	定款及び規程	匿名学一体となって、国民の自発的な健康づくりの促進等に取組む標記組織の年会費負担金	50,000	R4.4.22
6	第69回日本栄養改善学会学術総会の参加費(健康増進課)	第69回日本栄養改善学会学術総会会長 名和川 清子	予算	「第69回日本栄養改善学会学術総会」への参加費	13,000	R4.9.13
7	血圧測定者慣化促進事業に係る倫理講習の受講料(健康増進課)	株式会社静岡新聞社	予算	血圧測定者慣化促進事業に係る倫理講習受講に伴う受講料	28,000	R4.12.6
8	JDA-DATリーダー育成オンライン研修受講料の支出について(健康増進課)	公益社団法人 日本栄養士会	予算	JDA-DATリーダー育成オンライン研修受講に伴う受講料	8,800	R4.12.19
9	しずおか元気応援月間に関する負担金の支出について(健康増進課)	一般財団法人 公正研究推進協会	予算	「元気応援フェア」の代替イベントとして実施した、ラジオや新聞等で健康に関する情報発信を行うしずおか元気応援月間に関する負担金	2,000,000	R4.11.14
10	国民健康保険保険料基盤安定化負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	国民健康保険法第72条の3第2項第72条の4第3項	市町保険者の低所得者保険料(税)軽減額等に対する県負担金	10,207,111,304	-
11	国民健康保険本県学児均等割保険料負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	国民健康保険法第72条の3の2第3項	市町保険者の本県学児均等割保険料(税)軽減額に対する県負担金	42,500,494	-
12	後期高齢者医療給付費負担金(国民健康保険課)	静岡県後期高齢者医療広域連合	高齢者の医療の確保に関する法律第96条第1項	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく後期高齢者医療事業に対する負担金	35,091,540,662	-
13	後期高齢者医療高額医療費負担金(国民健康保険課)	静岡県後期高齢者医療広域連合	高齢者の医療の確保に関する法律第96条第2項	後期高齢者医療に係る高額な医療に関する給付に対する負担金	2,608,033,700	-
14	後期高齢者医療保険料基盤安定化負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	高齢者の医療の確保に関する法律第99条第3項	市町保険者の低所得者等保険料軽減額に対する県負担金	6,440,168,236	-
15	後期高齢者支援金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第118条	後期高齢者医療制度の保険給付費を支援するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	44,224,111,778	-
16	後期高齢者関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第118条	後期高齢者医療制度の納付事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に拠出する負担金	2,995,196	-
17	前期高齢者納付金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第36条	前期高齢者の保険給付費を負担するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	115,766,587	-
18	前期高齢者関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第36条	前期高齢者納付金の納付事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に拠出する負担金	2,534,396	-
19	介護納付金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	介護保険法第150条	介護保険制度の保険給付費を負担するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	16,341,253,709	-
20	病床転換助成関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律附則第7条	病床転換助成事業の事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に対して拠出する負担金	153,599	-
21	特別高額医療費共同事業事業費拠出金(国民健康保険課)	(公社)国民健康保険中央会	国民健康保険法第81条の3第3項	特別高額医療費共同事業に要する費用を公益社団法人国民健康保険中央会に対して拠出する負担金	477,139,664	-
22	特別高額医療費共同事業事務費拠出金(国民健康保険課)	(公社)国民健康保険中央会	国民健康保険法第81条の3第3項	特別高額医療費共同事業の事務に必要な費用を公益社団法人国民健康保険中央会に対して拠出する負担金	338,843	-
23	静岡県保険者協議会負担金(国民健康保険課)	静岡県保険者協議会	規定及び要項	健康づくりの推進に連携して取り組むために県内の医療保険の保険者で構成された標記協議会への負担金	100,000	-
24	静岡県国民健康保険団体連合会負担金(国民健康保険課)	静岡県国民健康保険団体連合会	負担金規則	静岡県国民健康保険団体連合会理事会及び総会に係る役員報酬及び負担弁償分に対する県負担金	230,000	-
本庁執行計		24件			115,570,264,604	

交付金支出調

(令和4年度)  
(令和5年5月31日現在)

整理番号	交付金名	交付先	交付根拠	事業内容	交付金額	交付決定		交付		事業完了	
						年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日
1	静岡社会健康医学大学院運営費交付金	公立人学 法人静岡 社会健康 医学大学院大学	交付要綱	社会健康医学の研究を長期かつ継続的に推進するとともに、研究成果を広く還元する人材を養成する公立大学法人に対する運営費交付金	599,000,000	R4.4.11	599,000,000	R1.4.25 R4.6.27 R4.8.25 R4.10.25 R4.12.26 R5.2.27	300,000,000 60,000,000 60,000,000 60,000,000 60,000,000 59,000,000	—	—
2	保険給付費等交付金(普通交付金)	静岡市外 34市町	国民健康 保険法第 75条の2	市町が診療報酬の支払等の保険給付に要した費用に対する交付金	247,942,398,219	R4.4.8 R5.2.1 R5.3.15 R5.3.28	227,680,504,000 19,948,202,000 6,025,739,000 ▲ 5,712,046,781	R4.4.18 R4.5.18 R4.5.27 R4.6.17 R4.6.27 R4.7.19 R4.7.27 R4.8.18 R4.8.26 R4.9.16 R4.9.27 R4.10.18 R4.10.27 R4.11.17 R4.11.25 R4.12.16 R4.12.27 R5.1.18 R5.1.27 R5.2.17 R5.2.27 R5.3.17 R5.3.27 R5.4.18 R5.4.27	2,293,135,792 21,801,795,925 350,484,239 20,455,756,410 309,327,794 19,994,055,190 347,664,341 21,043,679,826 321,709,750 20,364,882,375 327,951,414 19,927,563,623 322,368,232 19,975,768,295 314,583,017 20,509,198,997 325,412,201 20,306,368,184 365,813,544 19,969,646,138 317,865,139 19,704,777,019 355,004,921 17,594,153,983 343,431,870	R5.3.31	R5.3.31
3	保険給付費等交付金(特別交付金)	静岡市外 34市町	国民健康 保険法第 75条の2	国特別調整交付金、保険者努力支援制度交付金、特定健康診査等負担金などの市町への交付金	6,991,285,978	R4.7.27 R4.12.15 R5.1.11 R5.3.31 R5.3.16 R5.3.20 R5.1.17 R5.3.31	1,316,054,000 282,543,000 864,548,000 7,810,000 579,918,000 3,748,008,980 230,413,000 △ 37,988,000	R4.10.24 R4.12.27 R5.1.27 R5.4.26 R5.4.28 R5.5.19 R5.5.15	1,316,054,000 282,543,000 864,548,000 7,810,000 579,918,000 3,747,987,978 192,425,000	R5.3.31	R5.3.31
	本庁執行計				255,532,684,197				255,532,684,197		
	計				255,532,684,197				255,532,684,197		

公 有 財 産 調

(令和4年度)

(令和5年3月31日現在)

[健康政策課]

区 分	令和4年3月31日現在		増		減		令和5年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 33,169		-		千円 -		千円 33,169	
土地	㎡ 226.23	33,169	-	-	㎡ -	-	㎡ 226.23	33,169	
樹木	件 -	-	-	-	件 -	-	-	-	
建物	㎡ 36.42	0	-	-	㎡ -	-	㎡ 36.42	0	
工作物	件 -	-	-	-	件 -	-	-	-	
普通財産		4,143,483		-		878,199		3,265,284	
土地	㎡ -	-	㎡ -	-	㎡ -	-	㎡ -	-	
樹木	件 -	-	件 -	-	件 -	-	件 -	-	
建物	㎡ 10,871.01	4,135,836	㎡ -	-	㎡ -	877,504	㎡ 10,871.013	3,258,332	
工作物	件 1	7,647	件 -	-	件 -	695	件 1	6,952	
特許権等	件 -	-	件 -	-	件 -	-	件 -	-	

[健康増進課]

区 分	令和4年3月31日現在		増		減		令和5年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 1,098,006		千円 -		千円 67,876		千円 1,030,130	総合健康センター
立木竹	本 309	10,862	-	-	-	-	本 309	10,862	
建物	㎡ 3,088.68 4,932.71	959,583	-	-	-	38,962	㎡ 3,088.68 4,932.71	920,621	
工作物	個 80	127,561	個 -	-	個 -	28,914	個 80	98,647	
普通財産		62,581		-		-		62,581	蓮池公園
土地	㎡ 15,064.12	62,581	-	-	-	-	㎡ 15,064.12	62,581	
公有財産に準ずるもの									
電話加入権									

[国民健康保険課]

区 分	令和4年3月31日現在		増		減		令和5年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
公有財産に準ずるもの		千円 73		千円 -		千円 -		千円 73	
電話加入権	1	73	-	-	-	-	1	73	

## 基金の管理状況調

静岡県後期高齢者医療財政安定化基金

(令和4年度現在)

保管区分	前年度末 現在高 円	決算年度中増減高			決算年度末 現在高 円	摘 要
		増 円	減 円	差引増減高 円		
定期預金	2,025,642,393	764,119,891	0	764,119,891	2,789,762,284	<定期預金> 増の内訳 4.11.2積立 532,968,000 5.3.31利息収入 580,752 別段預金取り崩し分 230,571,139
別段預金	1,481,567,753	0	230,571,139	△ 230,571,139	1,250,996,614	
計	3,507,210,146	764,119,891	230,571,139	533,548,752	4,040,758,898	

静岡県国民健康保険財政安定化基金

(令和4年度現在)

保管区分	前年度末 現在高 円	決算年度中増減高			決算年度末 現在高 円	摘 要
		増 円	減 円	差引増減高 円		
定期預金	4,171,132,831	13,920,896,550	3,598,468,653	10,322,427,897	14,493,560,728	<定期預金> 増の内訳 5.3.31剰余金積立 13,919,777,000 5.3.31利息収入 1,119,550 減の内訳 4.12.28事業充当 150,000,000 定期預金取り崩し分 3,448,468,653
別段預金	3,050,793,129	3,448,468,653	0	3,448,468,653	6,499,261,782	
計	7,221,925,960	17,369,365,203	3,598,468,653	13,770,896,550	20,992,822,510	

様式第25号

## 債権（貸付金等）の管理状況調

(令和4年度現在)

区分	前年度末 現在額		期間中				現在額	
			増		減			
	件数	金額 円	件数	金額 円	件数	金額 円	件数	金額 円
静岡社会健康医学大学院大学 修学資金貸付金	7	4,200,000	10	10,200,000	0	0	17	14,400,000
計	7	4,200,000	10	10,200,000	0	0	17	14,400,000

借地借家等調

(令和5年3月31日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	借料		契約期間	所有者又は契約者氏名	用途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	その他の公共施設敷地	三島市谷山字藤久保2276番63外6筆	宅地他	宅地他	m <sup>2</sup> 34,265.01	円	円	R4.4.1~ R5.3.31	三島市長	静岡県総合健康センター敷地
計						34,265.01		0			

様式第27号

行政財産貸付・使用許可調

(令和5年3月31日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	建物	事務所建	三島市谷山2276番地			m <sup>2</sup> 4.00	円	円	R4.4.1~ R5.2.1	シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ代表 団体シンコースポーツ(株)	静岡県総合健康センター(自動販売機)
2	建物	事務所建	三島市谷山2276番地			1.74	免除	免除	R4.4.1~ R5.3.31	三島市長	防災拠点備品の設置
合計						5.74		43,400			

普通財産・借受財産等貸付調

(令和5年3月31日現在)

整理番号	区分	種別	所在地	地目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土地	公園用地	菊川市大石88番地及び100番地	宅地及び雑種地	宅地他	m <sup>2</sup> 15,064.12	円	円	R4.4.1~ R7.3.31	菊川市長	菊川市蓮池公園(建物用地)
合計						15,064.12		269,603			

備品・図書調

(令和4年度)  
(令和5年3月31日現在)

区分	令和5年3月31日現在 数 量	増		減		令和5年3月31日 現在又は監査調書 調製日現在 数 量
		数 量	購入価格	数 量	売却価格	
01-01 机類	134	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	134
01-02 台類	21	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	21
01-03 いす類	143	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	143
01-04 収納保管庫類	62	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	62
01-07 書類整理器具類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
01-08 計算器具類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-10 印判類	7	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	7
01-11 照明器具類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
01-13 厨房器具類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
01-14 冷暖房器具類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
01-99 その他の庁用器具類	72	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	72
02-01 情報処理機器類	87	( 0 ) 3	492,525	( 5 ) 5	0	85
02-02 情報伝達機器類	15	( 0 ) 0	0	( 0 ) 1	0	14
02-03 再生機器類	4	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	4
03-01 撮影機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	10	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	10
04-01 診療・診断用機器類	14	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	14
04-02 衛生検査用機器類	23	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	23
04-03 看護用機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
04-99 その他の医療衛生機器類	2	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	2
05-04 分析化学機器類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
05-10 身体測定用機器類	5	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	5
08-01 車両類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
10-07 音楽用器具類	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
10-12 体育保健用器具類	79	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	79
12-01 雑機器	1	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	1
50-01 図書	3	( 0 ) 0	0	( 0 ) 0	0	3
計	699	( 0 ) 3	492,525	( 5 ) 6	0	696

主 要 備 品 調

(令和5年3月31日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入 年月	購入金額 円
	大・中	小				
1	04 - 02	その他の衛生検査機器	骨密度測定装置	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H8.2	8,034,000
2	01 - 11	照明装置	照明装置 舞台照明装置 調光表	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H7.12	6,077,000
3	10 - 12	トレーニング用器具	スイング型体幹ひねり訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	4,725,000
4	10 - 12	トレーニング用器具	立位動作型体深筋訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	4,410,000
5	10 - 12	トレーニング用器具	テント式低酸素環境室	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	4,200,000
6	10 - 12	トレーニング用器具	パワーアシスト式船漕ぎ訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	@3,675,000 2台
7	10 - 12	トレーニング用器具	多動式パワーアシスト自転車	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	@3,675,000 2台
8	10 - 12	トレーニング用器具	ベッド移動式体幹筋訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	3,150,000
9	04 - 02	その他の衛生検査機器	心電計(安静)	総合健康センターで保管	H8.2	3,051,375
10	10 - 12	トレーニング用器具	球体面式体幹筋力訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	2,625,000
11	10 - 07	鍵盤楽器	鍵盤楽器 ピアノ 椅子 カバー	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H8.3	2,597,660
12	10 - 12	トレーニング用器具	牽引付スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	@2,520,000 2台
13	10 - 12	トレーニング用器具	スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8 H19.6	@2,362,500 4台
14	05 - 10	身体測定用機器	3次元動作解析装置	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.3	@2,299,500
15	04 - 01	歯科用機器	歯科咬合力測定装置	総合健康センターで保管	H8.2	2,214,500
16	10 - 12	トレーニング用器具	ロイングツイスター	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	2,100,000
17	10 - 12	トレーニング用器具	アニマルウォーク訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	@1,995,000 5台
18	10 - 12	トレーニング用器具	小型スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	@1,890,000 2台
19	10 - 12	トレーニング用器具	ベッド移動式大腰筋訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	1,890,000
20	10 - 12	トレーニング用器具	船漕ぎ訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	@1,575,000 1台

## 公務中の事故等に関する調

1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故  
なし

2 公務災害（通勤災害を含む。）  
なし

3 公務中における交通事故  
なし

(1) 発生状況

区 分	件 数	事故の内訳		
		加害事故 (過失割合 50%超)	被害事故 (過失割合 50%以下)	その他 (過失割合が不 明なもの等)
令和元年度	—	—	—	—
令和2年度	—	—	—	—
令和3年度	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0

(2) 監査対象期間中の事故  
なし

4 その他  
なし

## 工事中の事故に関する調

### 1 工事中の事故発生状況（年度単位で記載する）

（令和5年3月31日 現在）

区分	第三者事故					工事等の関係者事故				もらい事故	
	件数	死亡	重傷	軽傷	損害のみ	件数	死亡	重症	重症以外	件数	死傷
前々年度	0件	0人	0人	0人	0件	1件	0人	1人	0人	0件	0人
前年度	0件	0人	0人	0人	0件	1件	0人	0人	1人	0件	0人
本年度	0件	0人	0人	0人	0件	0件	0人	0人	0人	0件	0人

### 2 工事中の事故の内容（前年度予備監査（工事技術）の翌日から本年度予備監査（工事技術）の当日までの期間内に発生したものを記載する）

事故の種類	該当無し
工事（委託）名	
工事（委託）概要	
事故発生日時	
事故発生場所	
受注者	
事故発生状況	
被災の程度	
事故発生原因	
事後対応	

\*以下、案件別に記載する。